

枚方市在宅介護実態調査 結果報告書

令和8年3月

枚 方 市

目 次

I	調査の概要.....	1
II	調査結果.....	3
	A票 認定調査員が、概況調査等と並行して記載する項目.....	6
	B票 主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入頂く項目.....	28

I 調査の概要

1 調査の目的

本調査は、要支援・要介護認定を受けている方を対象として、「要介護者の在宅生活の継続」及び「介護者の就労継続」に有効な介護サービスのあり方を検討することを目的としています。

2 調査対象

要支援・要介護認定を受け、在宅で生活している市内在住者

3 調査期間

令和7年9月～令和8年3月

4 調査方法

認定調査員による聞き取り

5 回収状況

有効回収数
626件

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数を基数とした百分率（％）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・回答者数が1桁の場合、回答件数による表記としています。また、クロス集計において回答者数が1桁の場合は、コメントを差し控えています。

7 認知症高齢者の日常生活自立度

調査結果にて記載している認知症高齢者の日常生活自立度の詳細は、下表の通りです。

ランク	判定基準
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。
II	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。
	II a 家庭外で上記IIの状態が見られる。
	II b 家庭内でも上記IIの状態が見られる。
III	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。
	III a 日中を中心として上記IIIの状態が見られる。
	III a 夜間を中心として上記IIIの状態が見られる。
IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。
M	著しい精神症状や周辺症状あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。

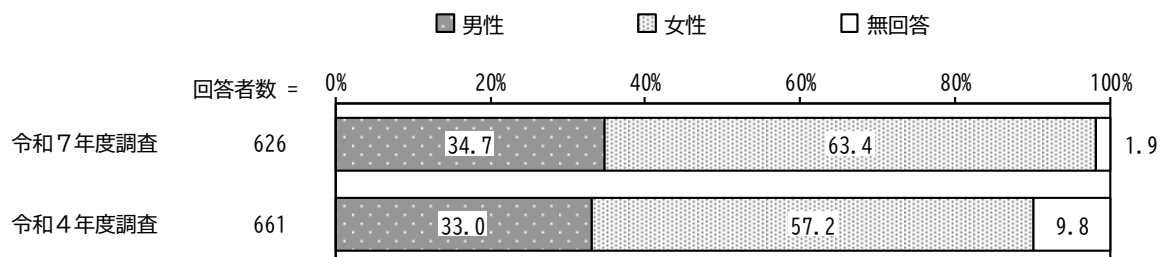
Ⅱ 調査結果

1. 調査対象者の属性

(1) 性別

「男性」の割合が34.7%、「女性」の割合が63.4%となっています。

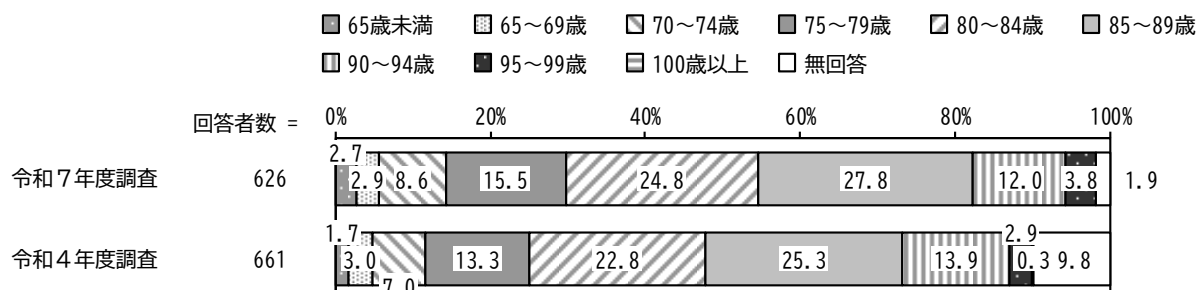
令和4年度調査と比較すると、「女性」の割合が増加しています。



(2) 年齢

「85～89歳」の割合が27.8%と最も高く、次いで「80～84歳」の割合が24.8%、「75～79歳」の割合が15.5%となっています。

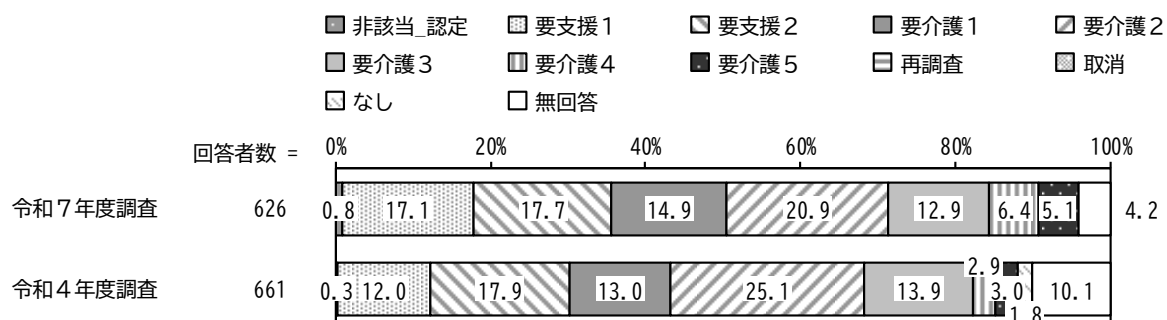
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) 要介護度

「要介護2」の割合が20.9%と最も高く、次いで「要支援2」の割合が17.7%、「要支援1」の割合が17.1%となっています。

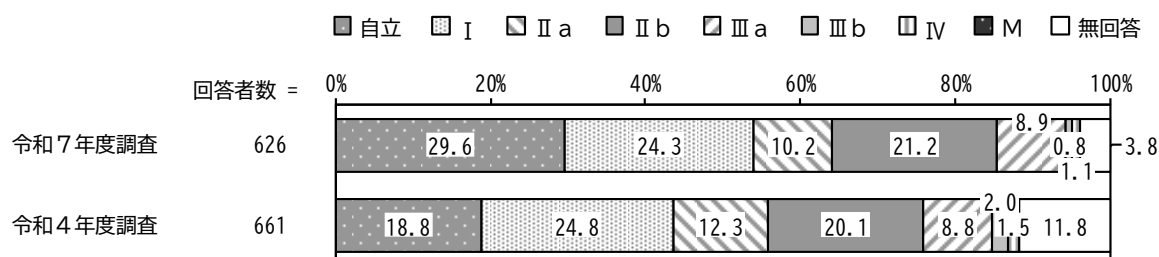
令和4年度調査と比較すると、「要支援1」の割合が増加しています。



(4) 認知症高齢者の日常生活自立度

「自立」の割合が 29.6%と最も高く、次いで「Ⅰ」の割合が 24.3%、「Ⅱ b」の割合が 21.2%となっています。

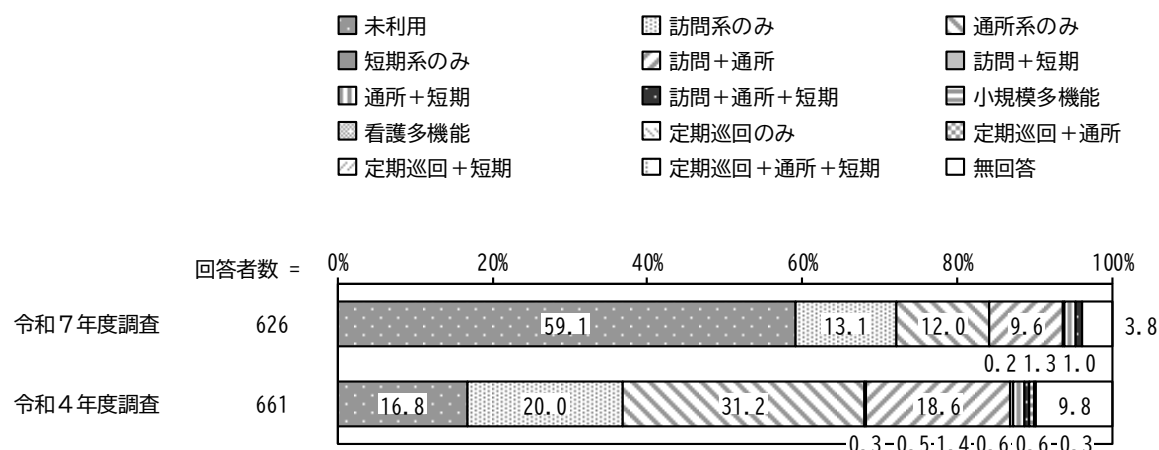
令和 4 年度調査と比較すると、「自立」の割合が増加しています。



(5) サービスの利用の組み合わせの状況

「未利用」の割合が 59.1%と最も高く、次いで「訪問系のみ」の割合が 13.1%、「通所系のみ」の割合が 12.0%となっています。

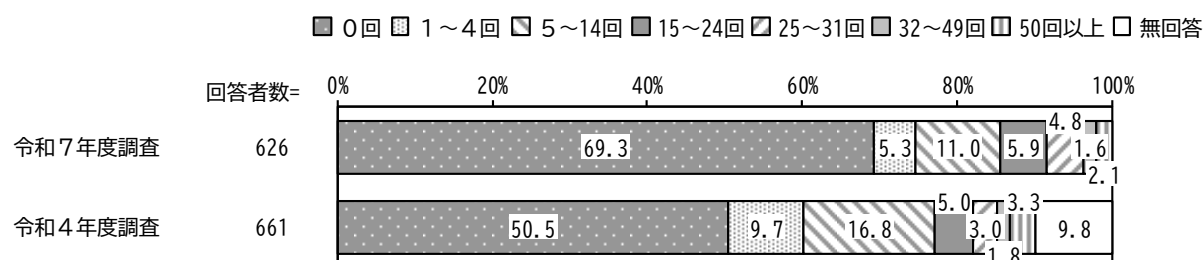
令和 4 年度調査と比較すると、「未利用」の割合が増加しています。一方、「訪問系のみ」「通所系のみ」「訪問+通所」の割合が減少しています。



サービスの合計利用回数 訪問系サービス

「0回」の割合が 69.3%と最も高く、次いで「5～14回」の割合が 11.0%となっています。

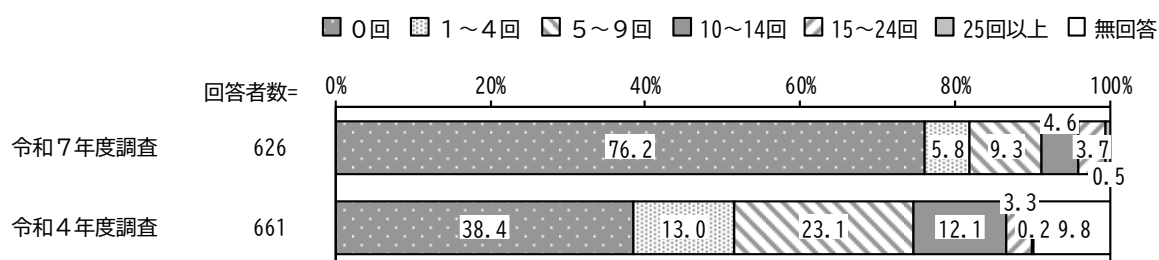
令和 4 年度調査と比較すると、「0回」の割合が増加しています。一方、「5～14回」の割合が減少しています。



サービスの合計利用回数 通所系サービス

「0回」の割合が76.2%と最も高くなっています。

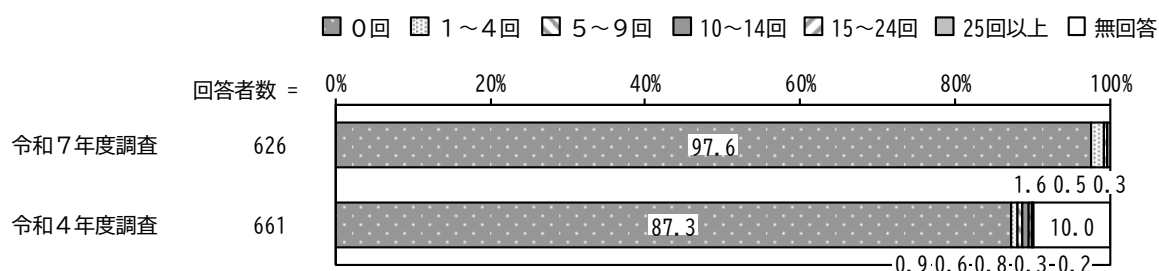
令和4年度調査と比較すると、「0回」の割合が増加しています。一方、「1～4回」「5～9回」「10～14回」の割合が減少しています。



サービスの合計利用回数 短期系サービス

「0回」の割合が97.6%と最も高くなっています。

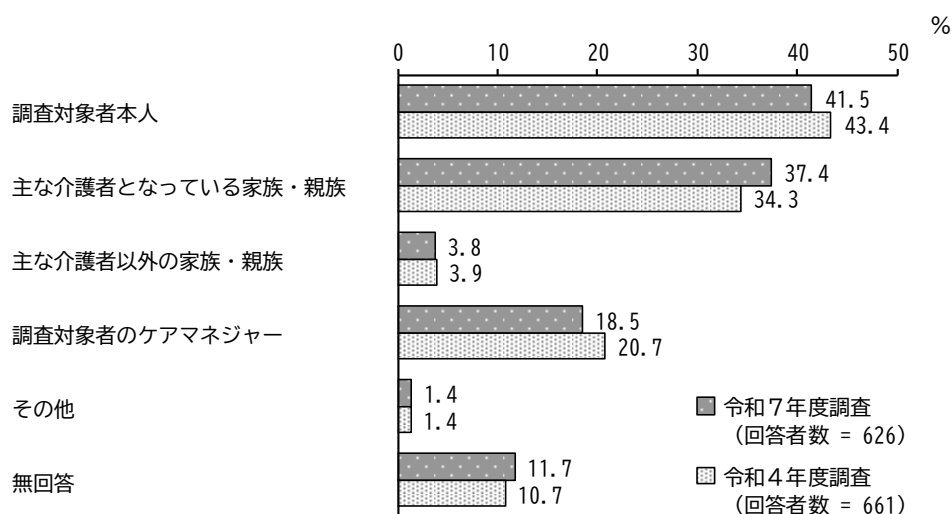
令和4年度調査と比較すると、「0回」の割合が増加しています。



【A票の聞き取りを行った相手の方は、どなたですか】（複数選択可）

「調査対象者本人」の割合が41.5%と最も高く、次いで「主な介護者となっている家族・親族」の割合が37.4%、「調査対象者のケアマネジャー」の割合が18.5%となっています。

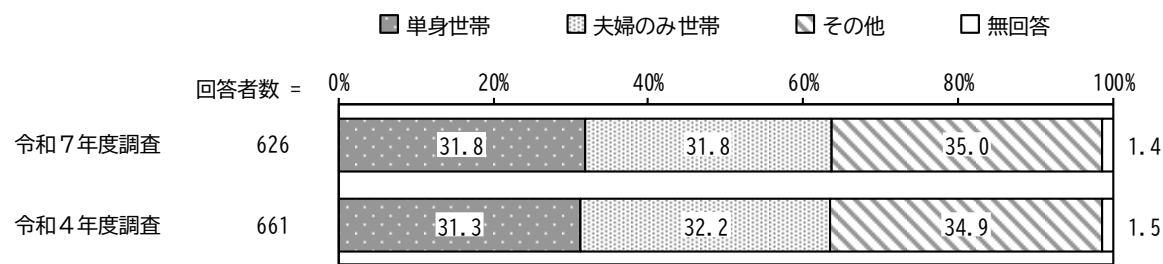
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



A票 認定調査員が、概況調査等と並行して記載する項目

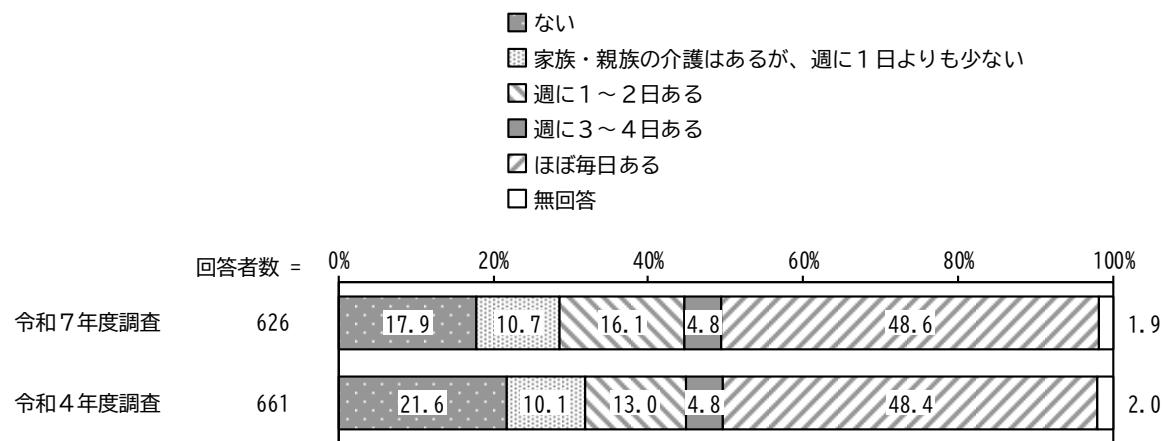
問1 世帯類型について、ご回答ください（1つを選択）

「単身世帯」、「夫婦のみ世帯」の割合が31.8%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



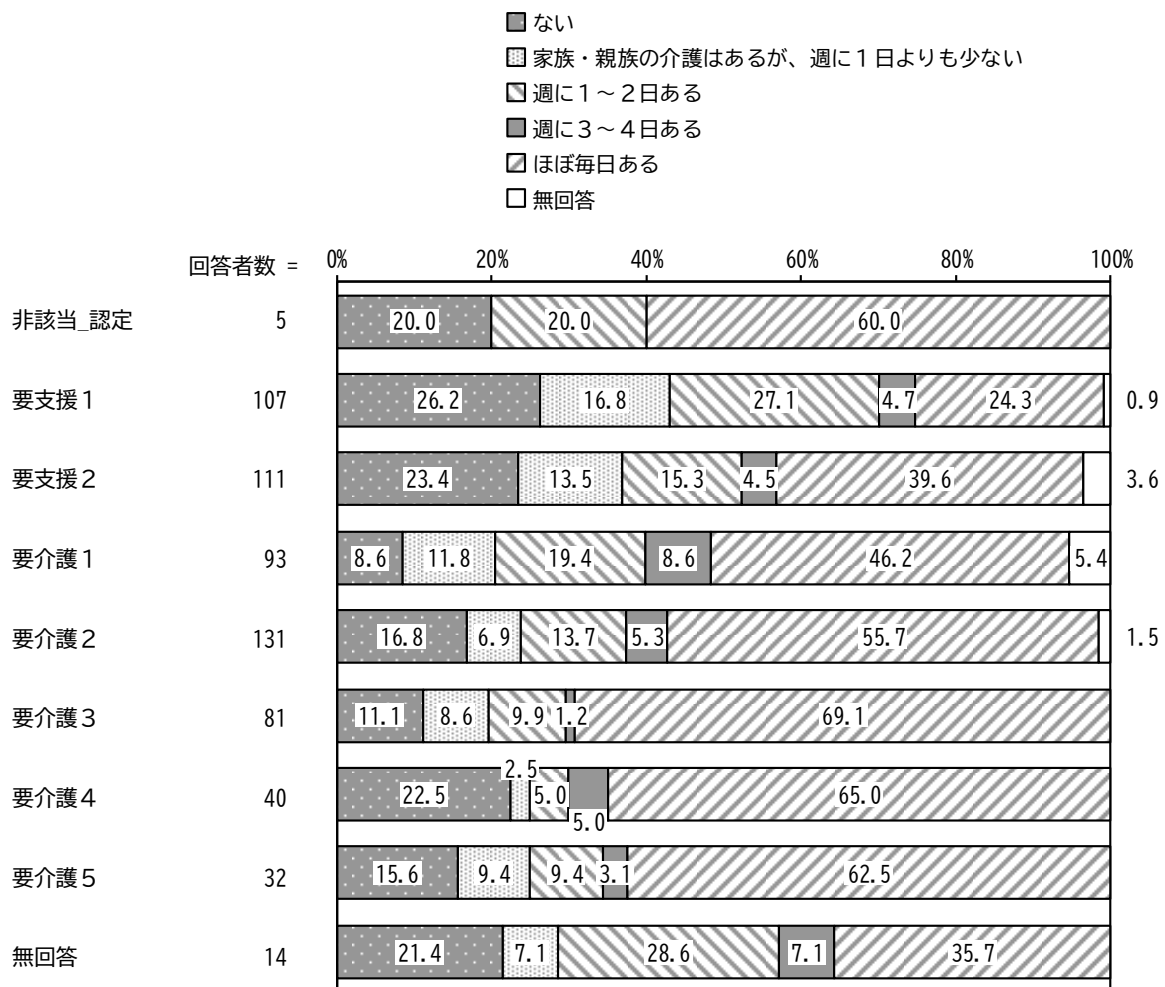
問2 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つを選択）

「ほぼ毎日ある」の割合が48.6%と最も高く、次いで「ない」の割合が17.9%、「週に1～2日ある」の割合が16.1%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



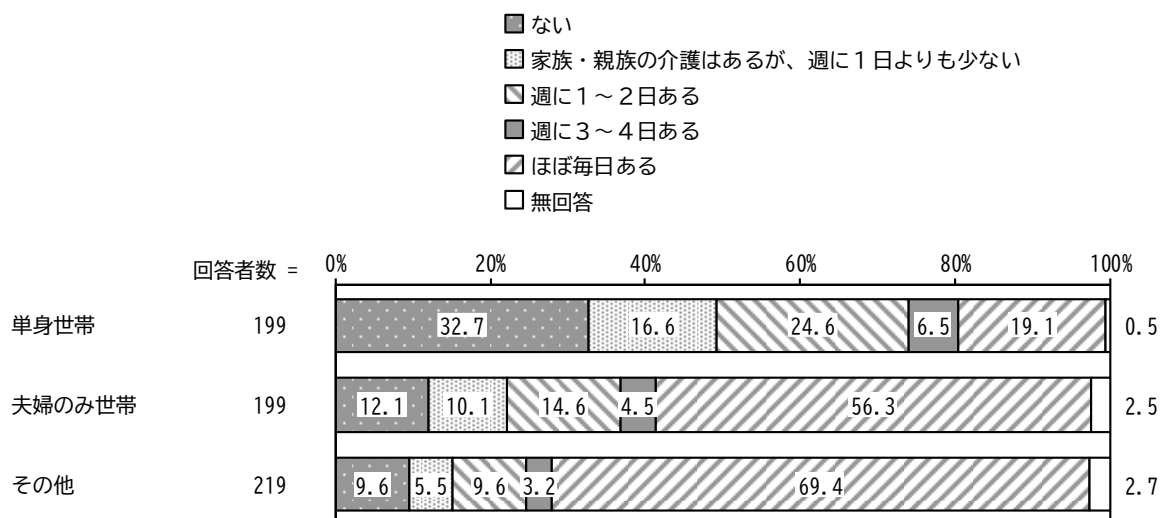
【要介護度別】

要介護2から要支援1まで要介護度が下がるほど「家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない」の割合が高い傾向にあり、要支援1から要介護3まで要介護度が上がるほど「ほぼ毎日ある」の割合が高くなっています。また、要支援1で「週に1～2日ある」の割合が高くなっています。



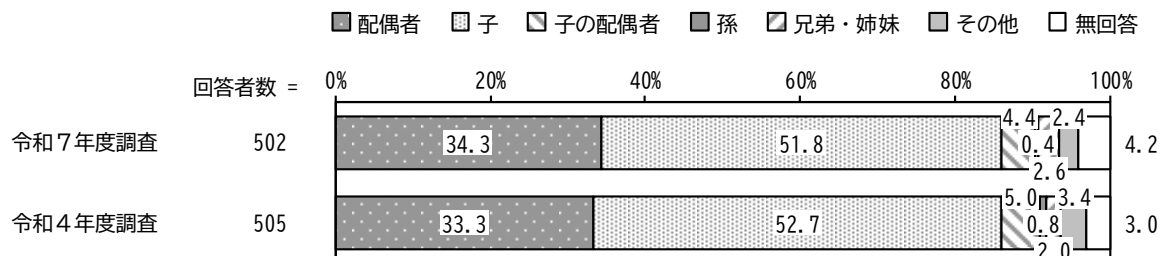
【世帯類型別】

単身世帯で「ない」「家族・親族の介護はあるが、週に1日よりも少ない」「週に1～2日ある」の割合が高く、その他の世帯で「ほぼ毎日ある」の割合が高くなっています。



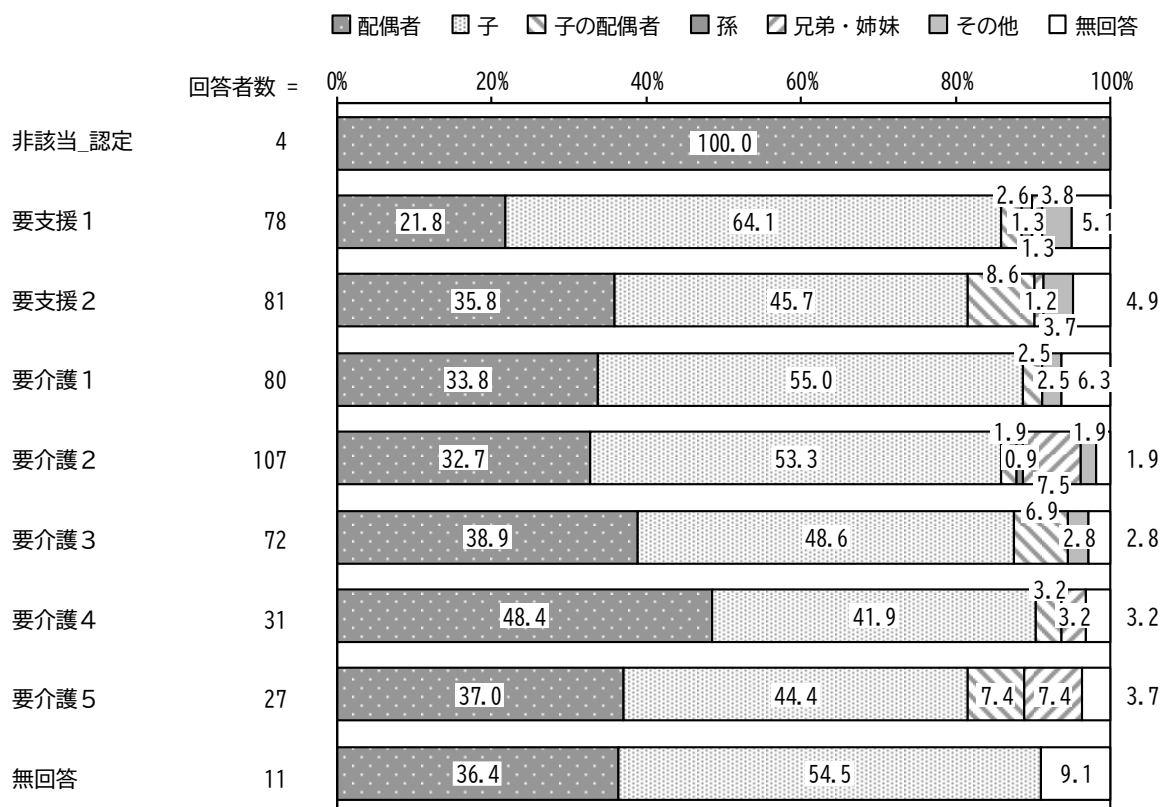
問3 主な介護者の方は、どなたですか（1つを選択）

「子」の割合が51.8%と最も高く、次いで「配偶者」の割合が34.3%となっています。令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



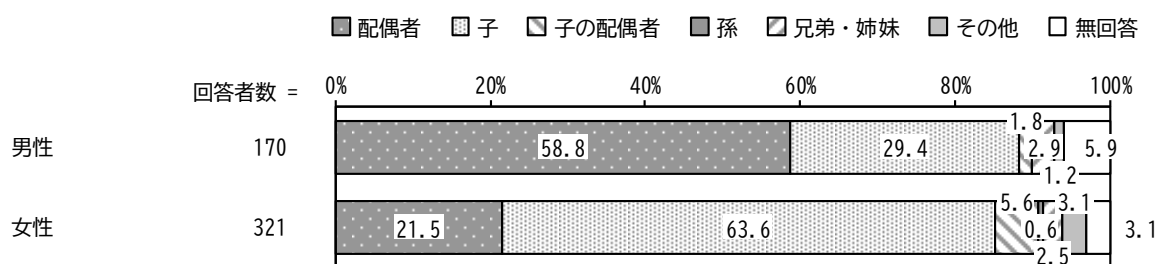
【要介護度別】

要介護4で「配偶者」、要支援1で「子」の割合が高くなっています。



【性別】

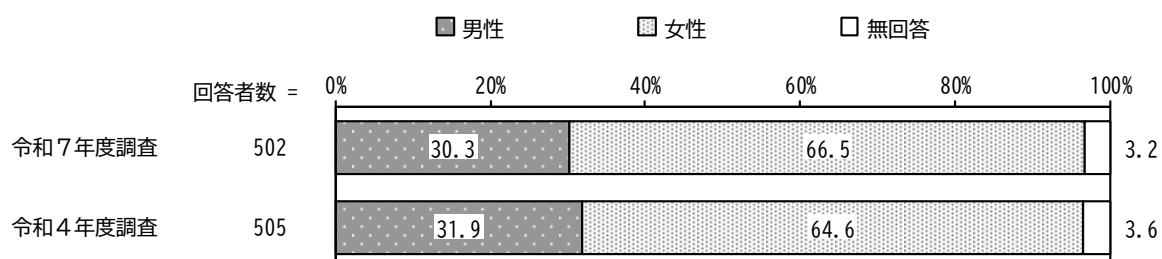
男性で「配偶者」の割合が高く、女性で「子」の割合が高くなっています。



問4 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つを選択）

「男性」の割合が30.3%、「女性」の割合が66.5%となっています。

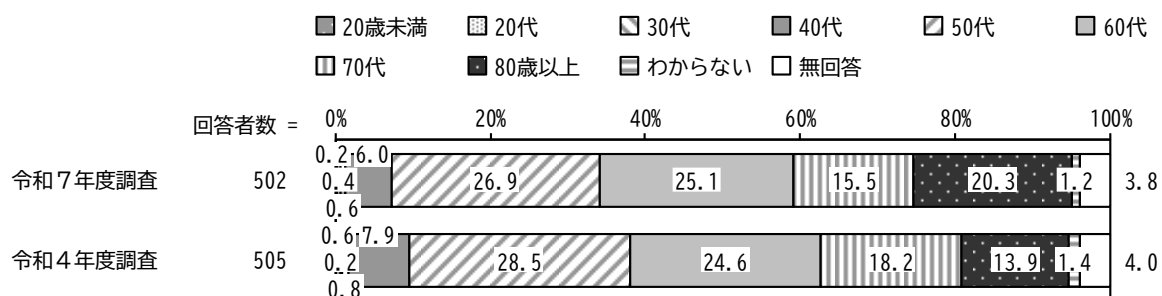
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問5 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つを選択）

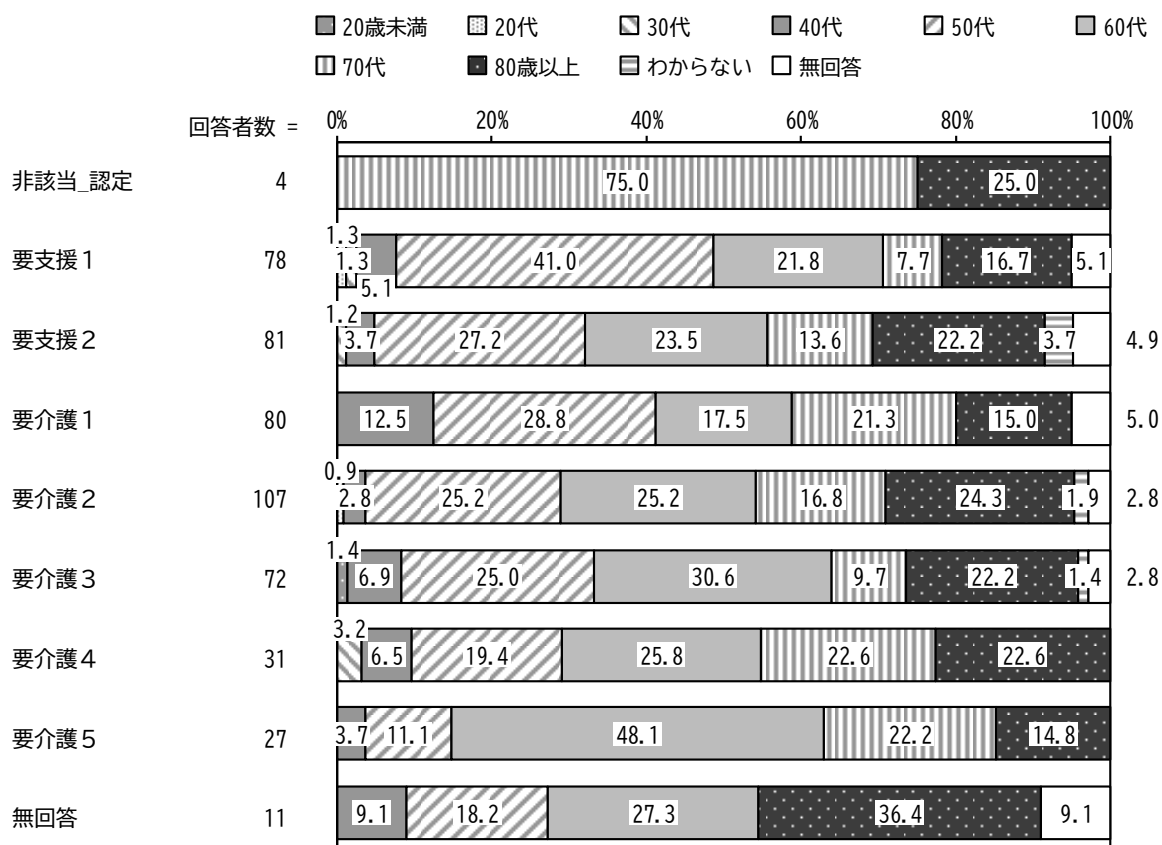
「50代」の割合が26.9%と最も高く、次いで「60代」の割合が25.1%、「80歳以上」の割合が20.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「80歳以上」の割合が増加しています。



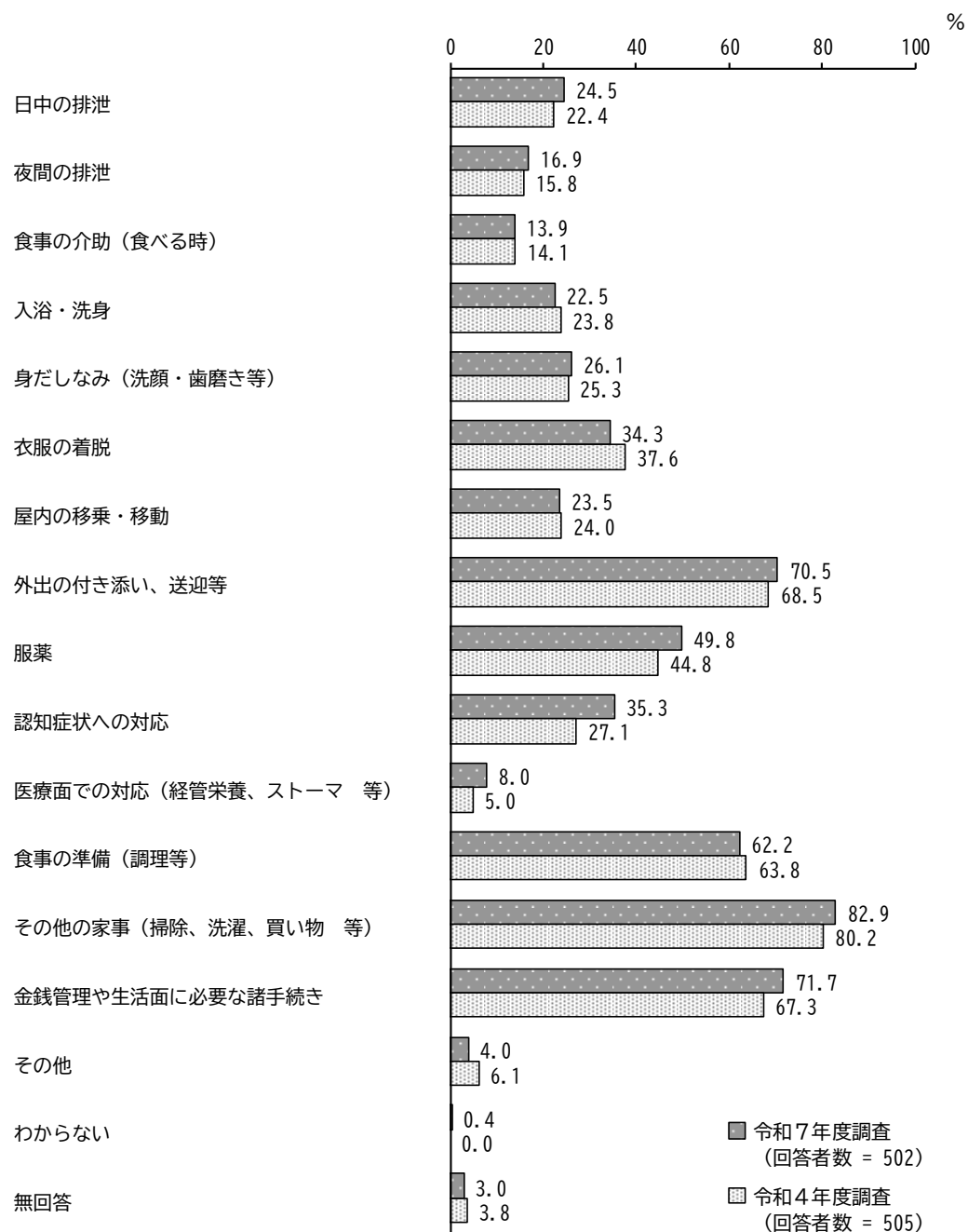
【要介護度別】

要支援1で「50代」、要介護5で「60代」の割合が高くなっています。



問6 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください（複数選択可）

「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」の割合が 82.9%と最も高く、次いで「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」の割合が 71.7%、「外出の付き添い、送迎等」の割合が 70.5%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「認知症状への対応」の割合が増加しています。



【要介護度別】

要介護１から要介護５まで要介護度が上がるほど「食事の介助（食べる時）」の割合が高い傾向にあり、要支援２から要介護５まで要介護度が上がるほど「医療面での対応（経管栄養、ストーマ 等）」の割合が高い傾向にあります。また、要介護４で「日中の排泄」「夜間の排泄」「身だしなみ（洗顔・歯磨き等）」「衣服の着脱」「屋内の移乗・移動」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」、要介護２、要介護３で「外出の付き添い、送迎等」、要介護４、要介護５で「服薬」「食事の準備（調理等）」「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」、要介護１で「認知症状への対応」の割合が高くなっています。

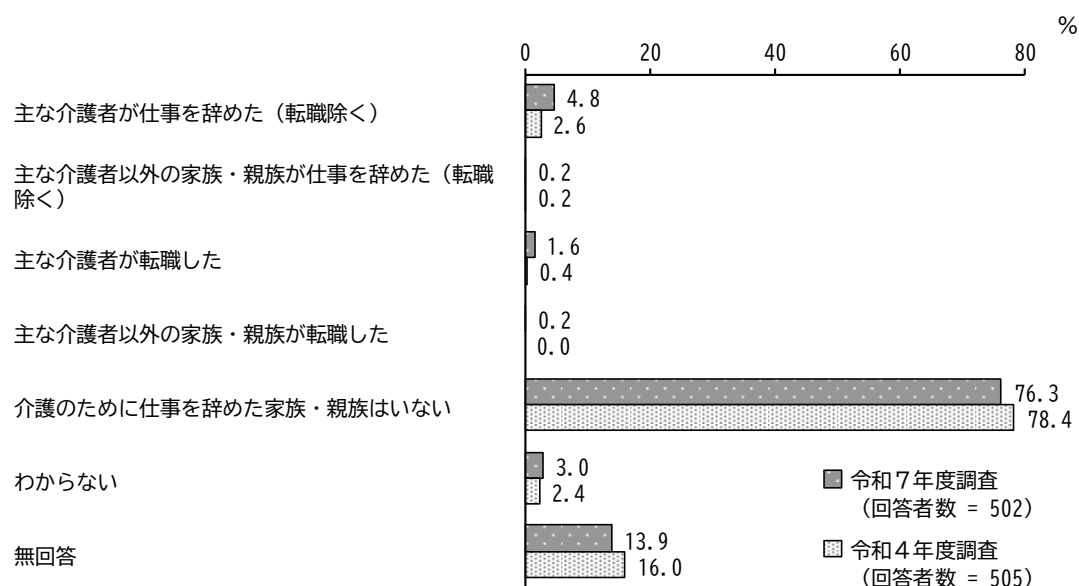
単位：％

区分	回答者数 (件)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等
全 体	502	24.5	16.9	13.9	22.5	26.1	34.3	23.5	70.5
非該当_認定	4	75.0	50.0	25.0	25.0	75.0	75.0	50.0	100.0
要支援１	78	7.7	5.1	3.8	9.0	6.4	10.3	7.7	62.8
要支援２	81	7.4	7.4	8.6	12.3	8.6	14.8	17.3	66.7
要介護１	80	8.8	3.8	6.3	10.0	11.3	11.3	7.5	62.5
要介護２	107	25.2	16.8	9.3	34.6	30.8	46.7	20.6	80.4
要介護３	72	44.4	31.9	18.1	31.9	40.3	55.6	38.9	81.9
要介護４	31	71.0	51.6	45.2	35.5	74.2	74.2	64.5	67.7
要介護５	27	66.7	37.0	51.9	29.6	66.7	70.4	59.3	59.3
無回答	11	0.0	9.1	9.1	45.5	27.3	45.5	18.2	63.6

区分	服薬	認知症状への対応	医療面での対応 (経管栄養、ストーマ等)	食事の準備 (調理等)	その他の家事 (掃除、洗濯、買い物等)	金銭管理や生活面に必要な諸手続き	その他	わからない	無回答
全 体	49.8	35.3	8.0	62.2	82.9	71.7	4.0	0.4	3.0
非該当_認定	100.0	50.0	25.0	75.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
要支援１	21.8	19.2	5.1	38.5	69.2	50.0	3.8	2.6	5.1
要支援２	27.2	13.6	3.7	50.6	79.0	55.6	2.5	0.0	4.9
要介護１	50.0	55.0	8.8	67.5	85.0	73.8	6.3	0.0	3.8
要介護２	51.4	43.9	9.3	64.5	85.0	75.7	6.5	0.0	1.9
要介護３	76.4	45.8	9.7	76.4	84.7	84.7	2.8	0.0	2.8
要介護４	80.6	41.9	9.7	83.9	96.8	96.8	0.0	0.0	0.0
要介護５	77.8	29.6	18.5	81.5	92.6	96.3	3.7	0.0	0.0
無回答	54.5	9.1	0.0	63.6	90.9	63.6	0.0	0.0	0.0

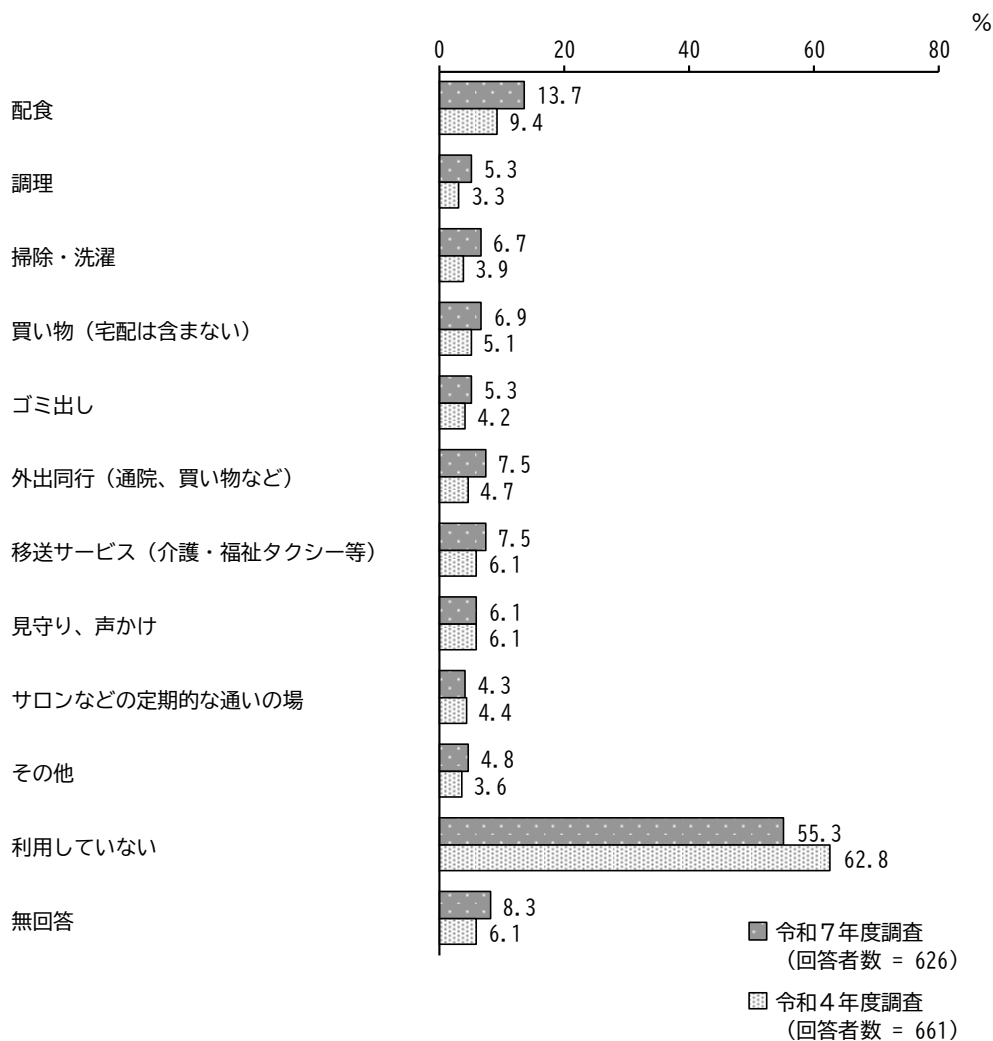
問7 ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（複数選択可）

「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」の割合が76.3%と最も高くなっています。令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（複数選択可）

「利用していない」の割合が 55.3%と最も高く、次いで「配食」の割合が 13.7%となっています。令和4年度調査と比較すると、「利用していない」の割合が減少しています。



【要介護度別】

要支援１から要介護４まで要介護度が上がるほど「見守り、声かけ」の割合が高い傾向にあります。

単位：％

区分	回答者数 (件)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物 (宅配は含 まない)	ゴミ出し	外出同行 (通院、買 い物など)	移送サ ービス (介護・ 福祉タ クシー 等)	見守り、 声かけ	サロン などの 定期的 な通い の場	その他	利用 してい ない	無回 答
全 体	626	13.7	5.3	6.7	6.9	5.3	7.5	7.5	6.1	4.3	4.8	55.3	8.3
非該当 認定	5	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	60.0	0.0
要支援１	107	12.1	1.9	3.7	3.7	1.9	5.6	3.7	2.8	3.7	1.9	62.6	7.5
要支援２	111	16.2	4.5	7.2	5.4	3.6	4.5	3.6	3.6	8.1	6.3	58.6	8.1
要介護１	93	12.9	1.1	4.3	5.4	2.2	9.7	8.6	6.5	4.3	5.4	55.9	6.5
要介護２	131	15.3	7.6	9.2	6.9	8.4	9.9	8.4	5.3	3.8	4.6	48.9	9.9
要介護３	81	4.9	8.6	6.2	8.6	7.4	7.4	6.2	11.1	3.7	3.7	59.3	12.3
要介護４	40	20.0	10.0	7.5	12.5	10.0	5.0	15.0	17.5	2.5	10.0	42.5	5.0
要介護５	32	15.6	6.3	9.4	9.4	3.1	3.1	18.8	3.1	0.0	3.1	46.9	12.5
無回答	14	28.6	14.3	14.3	21.4	21.4	21.4	7.1	7.1	7.1	0.0	35.7	0.0

【世帯類型別】

単身世帯で「配食」「調理」「掃除・洗濯」「買い物（宅配は含まない）」「ゴミ出し」「外出同行（通院、買い物など）」「見守り、声かけ」の割合が高く、夫婦のみ世帯、その他の世帯で「利用していない」の割合が高くなっています。

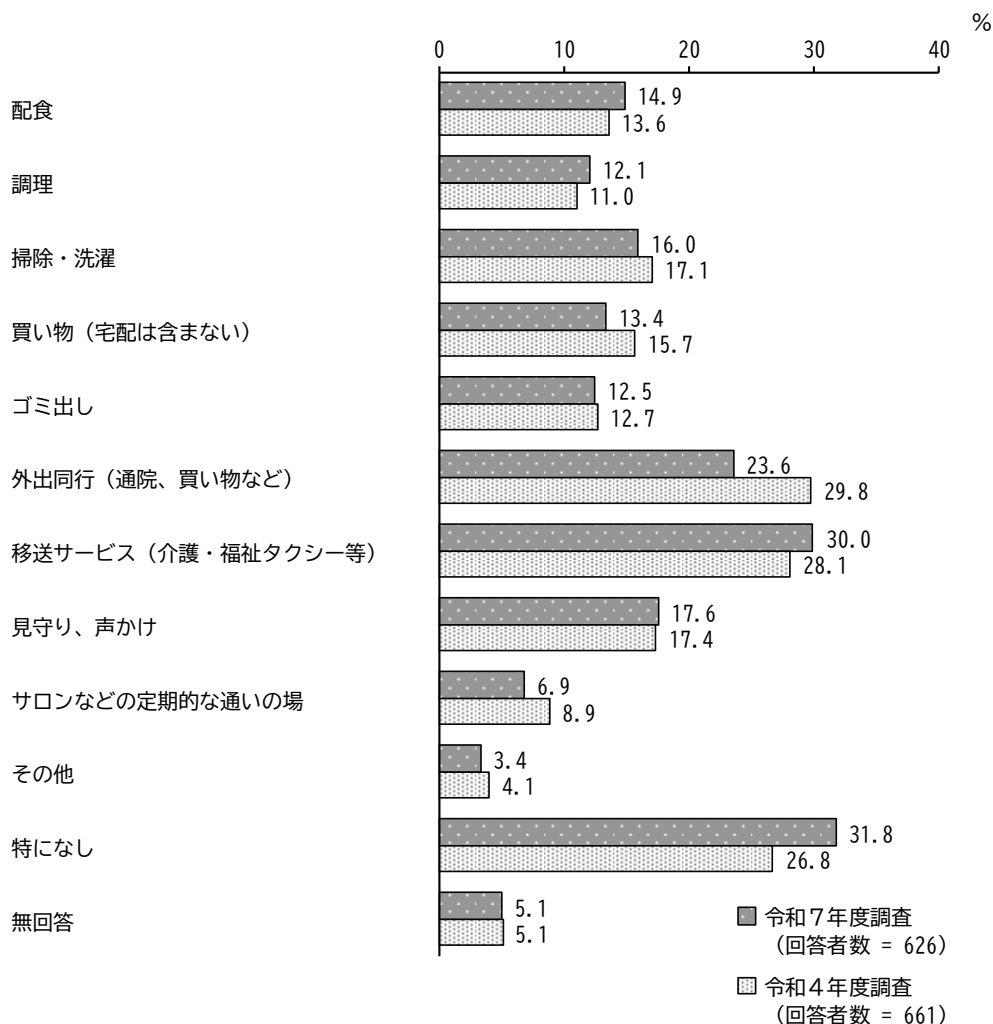
単位：％

区分	回答者数 (件)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物 (宅配は含 まない)	ゴミ出し	外出同行 (通院、買 い物など)	移送サ ービス (介護・ 福祉タ クシー 等)	見守り、 声かけ	サロン などの 定期的 な通い の場	その他	利用 してい ない	無回 答
全 体	626	13.7	5.3	6.7	6.9	5.3	7.5	7.5	6.1	4.3	4.8	55.3	8.3
単身世帯	199	18.6	11.6	14.6	11.6	11.6	12.1	7.0	13.6	6.5	3.0	43.2	4.5
夫婦のみ世帯	199	13.6	2.5	2.5	4.5	2.5	6.0	7.5	1.0	3.0	3.5	60.8	9.5
その他	219	10.0	2.3	3.2	5.0	2.3	4.6	7.3	3.7	3.7	7.3	62.1	10.0

問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください（複数選択可）

「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」の割合が 30.0%と最も高く、次いで「外出同行（通院、買い物など）」の割合が 23.6%、「見守り、声かけ」の割合が 17.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「外出同行（通院、買い物など）」の割合が減少しています。



【要介護度別】

要介護4で「配食」、要介護2で「掃除・洗濯」「ゴミ出し」「外出同行（通院、買い物など）」、要介護5で「買い物（宅配は含まない）」「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」、要介護3で「見守り、声かけ」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物 (宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行 (通院、買い物など)	移送サービス (介護・福祉タクシー等)	見守り、 声かけ	サロンなどの 定期的な 通いの場	その他	特になし	無回答
全 体	626	14.9	12.1	16.0	13.4	12.5	23.6	30.0	17.6	6.9	3.4	31.8	5.1
非該当_認定	5	20.0	20.0	0.0	20.0	20.0	20.0	60.0	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0
要支援1	107	16.8	9.3	17.8	14.0	12.1	19.6	25.2	13.1	4.7	1.9	35.5	5.6
要支援2	111	15.3	12.6	16.2	16.2	11.7	27.0	34.2	11.7	9.0	0.0	31.5	4.5
要介護1	93	10.8	9.7	9.7	8.6	9.7	18.3	26.9	24.7	7.5	5.4	34.4	4.3
要介護2	131	16.0	16.8	22.9	16.0	17.6	29.0	32.8	16.8	6.9	3.8	26.7	5.3
要介護3	81	11.1	12.3	13.6	11.1	9.9	19.8	22.2	29.6	7.4	4.9	34.6	4.9
要介護4	40	22.5	10.0	12.5	10.0	7.5	25.0	32.5	15.0	7.5	2.5	35.0	10.0
要介護5	32	15.6	6.3	3.1	21.9	12.5	21.9	46.9	12.5	6.3	6.3	21.9	6.3
無回答	14	14.3	28.6	42.9	7.1	28.6	50.0	21.4	21.4	0.0	7.1	28.6	0.0

【世帯類型別】

単身世帯で「掃除・洗濯」「ゴミ出し」「見守り、声かけ」の割合が高く、夫婦のみ世帯で「配食」の割合が高くなっています。

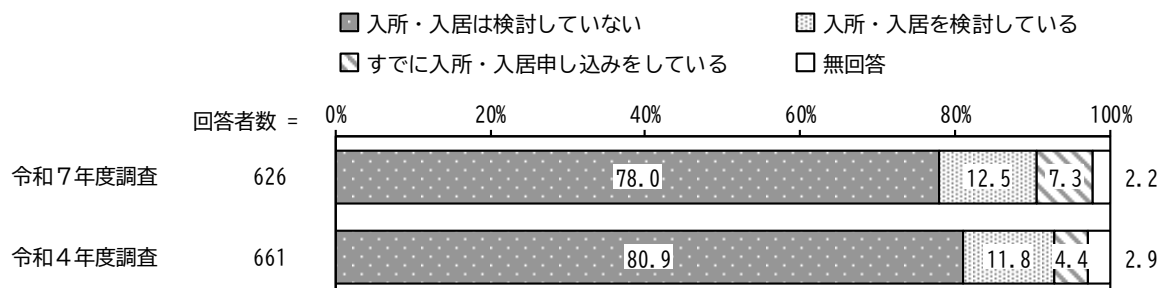
単位：％

区分	回答者数 (件)	配食	調理	掃除・洗濯	買い物 (宅配は含まない)	ゴミ出し	外出同行 (通院、買い物など)	移送サービス (介護・福祉タクシー等)	見守り、 声かけ	サロンなどの 定期的な 通いの場	その他	特になし	無回答
全 体	626	14.9	12.1	16.0	13.4	12.5	23.6	30.0	17.6	6.9	3.4	31.8	5.1
単身世帯	199	16.1	16.6	26.6	17.6	19.6	26.6	32.7	27.1	6.5	3.5	24.1	3.0
夫婦のみ世帯	199	21.1	14.1	16.6	16.1	13.1	26.1	32.2	11.6	8.5	3.0	26.6	5.5
その他	219	8.7	6.8	6.4	7.3	5.0	18.7	26.0	14.6	5.9	3.7	43.4	6.4

問10 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください
(1つを選択)

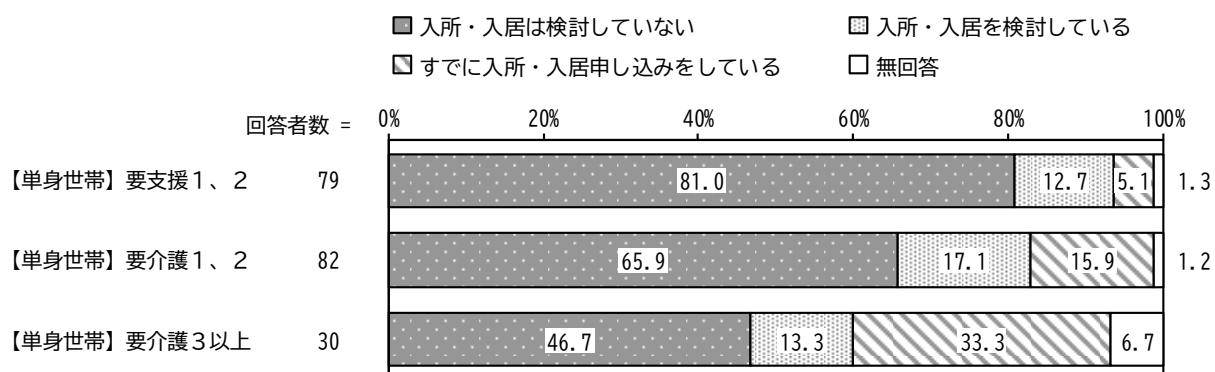
「入所・入居は検討していない」の割合が78.0%、「入所・入居を検討している」の割合が12.5%、「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が7.3%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



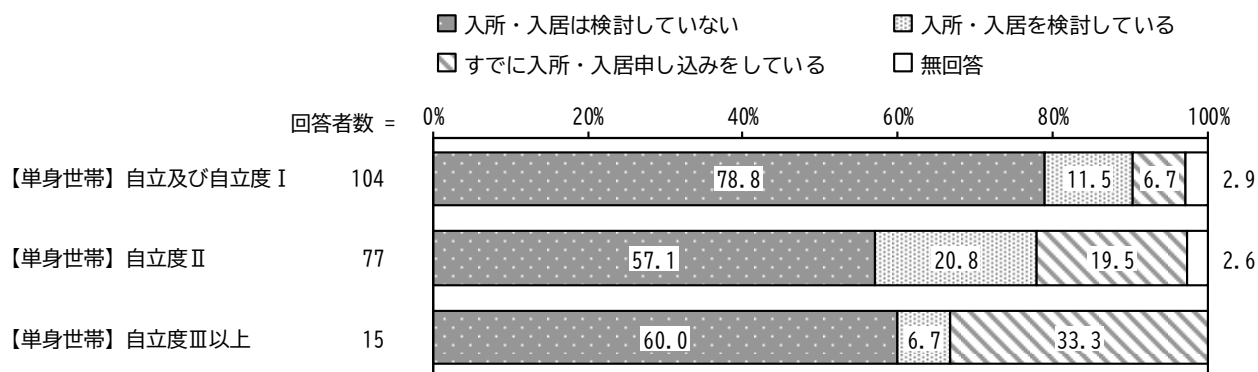
【単身世帯・要介護度別】

要介護3以上で「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が高く、「入所・入居は検討していない」の割合が低くなっています。



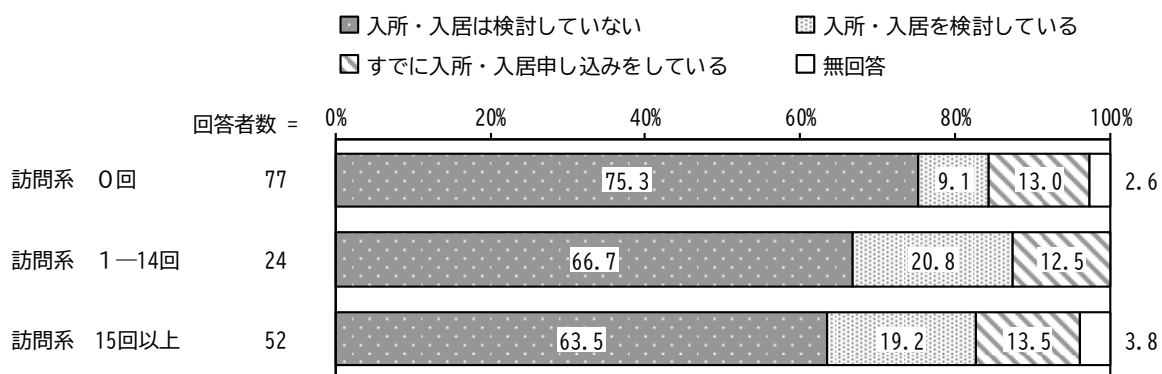
【単身世帯・認知症高齢者の日常生活自立度別】

自立度Ⅲ以上で「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が高く、自立及び自立度Ⅰで「入所・入居は検討していない」の割合が高くなっています。



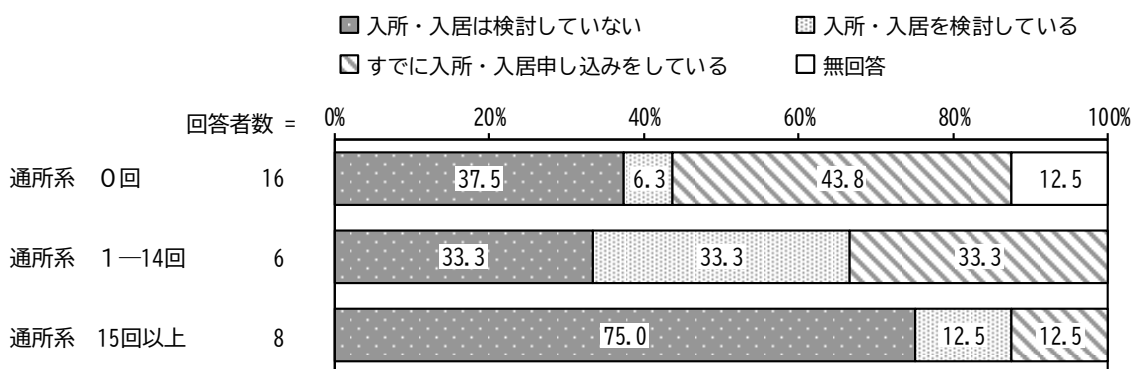
【訪問系利用者】

利用回数が下がるほど「入所・入居は検討していない」の割合が高くなっています。



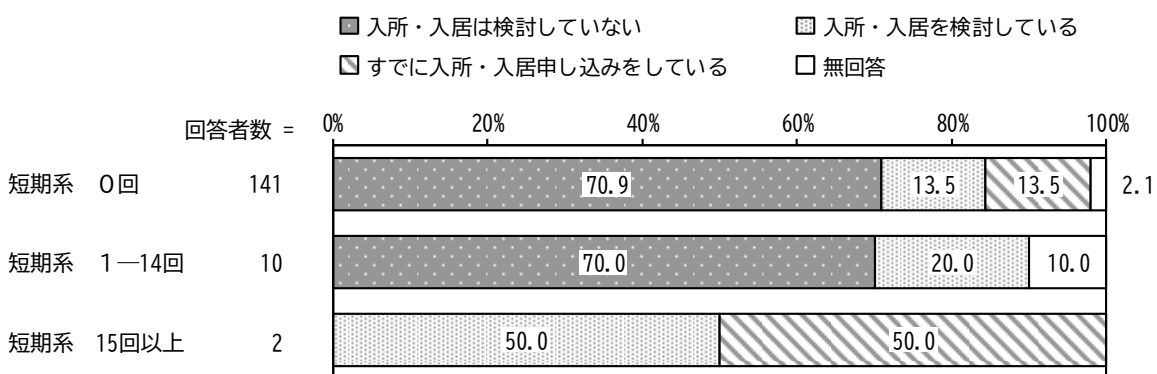
【通所系利用者】

利用回数が上がるほど「すでに入所・入居申し込みをしている」の割合が低くなっています。



【短期系利用者】

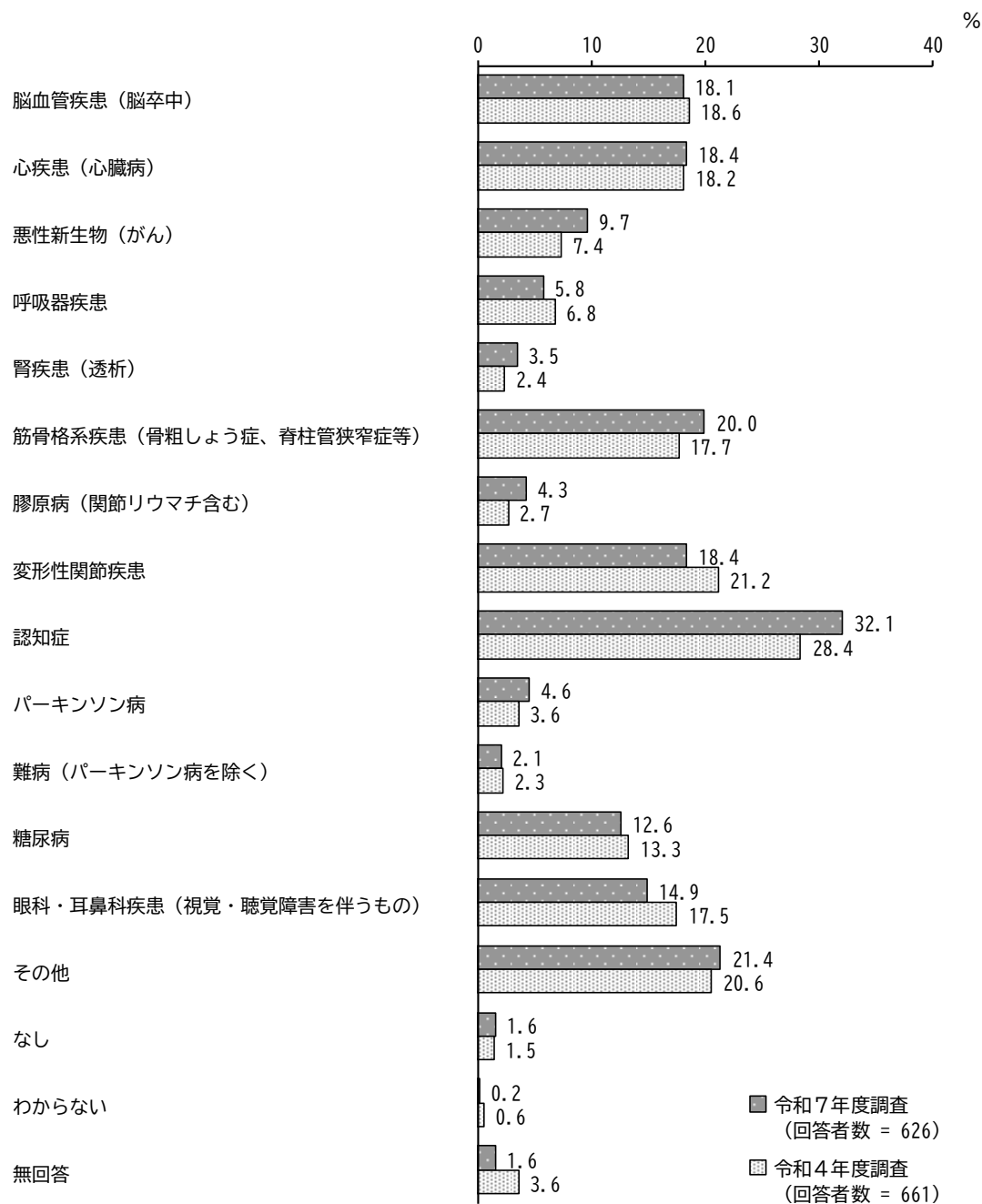
利用回数が上がるほど「入所・入居を検討している」の割合が高く、「入所・入居は検討していない」の割合が低くなっています。



問 11 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください
（複数選択可）

「認知症」の割合が 32.1%と最も高く、次いで「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」の割合が 20.0%、「心疾患（心臓病）」、「変形性関節疾患」の割合が 18.4%となっています。

令和 4 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【要介護度別】

要介護１から要介護５まで要介護度が上がるほど「脳血管疾患（脳卒中）」の割合が高くなっています。また、要介護１で「認知症」の割合が高くなっています。

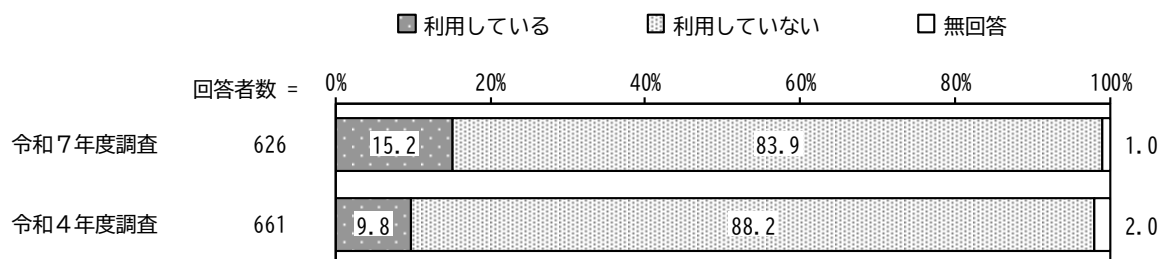
単位：％

区分	回答者数（件）	脳血管疾患（脳卒中）	心疾患（心臓病）	悪性新生物（がん）	呼吸器疾患	腎疾患（透析）	筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）	膠原病（関節リウマチ含む）	変形性関節疾患
全 体	626	18.1	18.4	9.7	5.8	3.5	20.0	4.3	18.4
非該当_認定	5	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
要支援１	107	11.2	19.6	13.1	7.5	0.0	28.0	1.9	20.6
要支援２	111	18.9	22.5	5.4	7.2	4.5	29.7	9.0	24.3
要介護１	93	11.8	15.1	12.9	5.4	1.1	10.8	3.2	15.1
要介護２	131	15.3	18.3	11.5	6.1	5.3	17.6	3.8	17.6
要介護３	81	24.7	16.0	2.5	3.7	2.5	16.0	2.5	21.0
要介護４	40	27.5	17.5	17.5	7.5	10.0	17.5	2.5	10.0
要介護５	32	34.4	12.5	3.1	3.1	6.3	12.5	6.3	9.4
無回答	14	21.4	28.6	7.1	0.0	7.1	28.6	7.1	21.4

区分	認知症	パーキンソン病	難病（パーキンソン病を除く）	糖尿病	眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）	その他	なし	わからない	無回答
全 体	32.1	4.6	2.1	12.6	14.9	21.4	1.6	0.2	1.6
非該当_認定	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0
要支援１	16.8	3.7	1.9	15.0	17.8	16.8	4.7	0.0	1.9
要支援２	9.0	5.4	1.8	17.1	23.4	19.8	0.0	0.0	0.0
要介護１	61.3	1.1	2.2	12.9	9.7	15.1	2.2	0.0	1.1
要介護２	41.2	5.3	1.5	8.4	14.5	20.6	1.5	0.0	3.1
要介護３	44.4	3.7	2.5	12.3	12.3	28.4	0.0	1.2	0.0
要介護４	27.5	5.0	2.5	12.5	10.0	22.5	0.0	0.0	5.0
要介護５	28.1	6.3	6.3	12.5	12.5	34.4	0.0	0.0	0.0
無回答	7.1	14.3	0.0	14.3	7.1	35.7	7.1	0.0	7.1

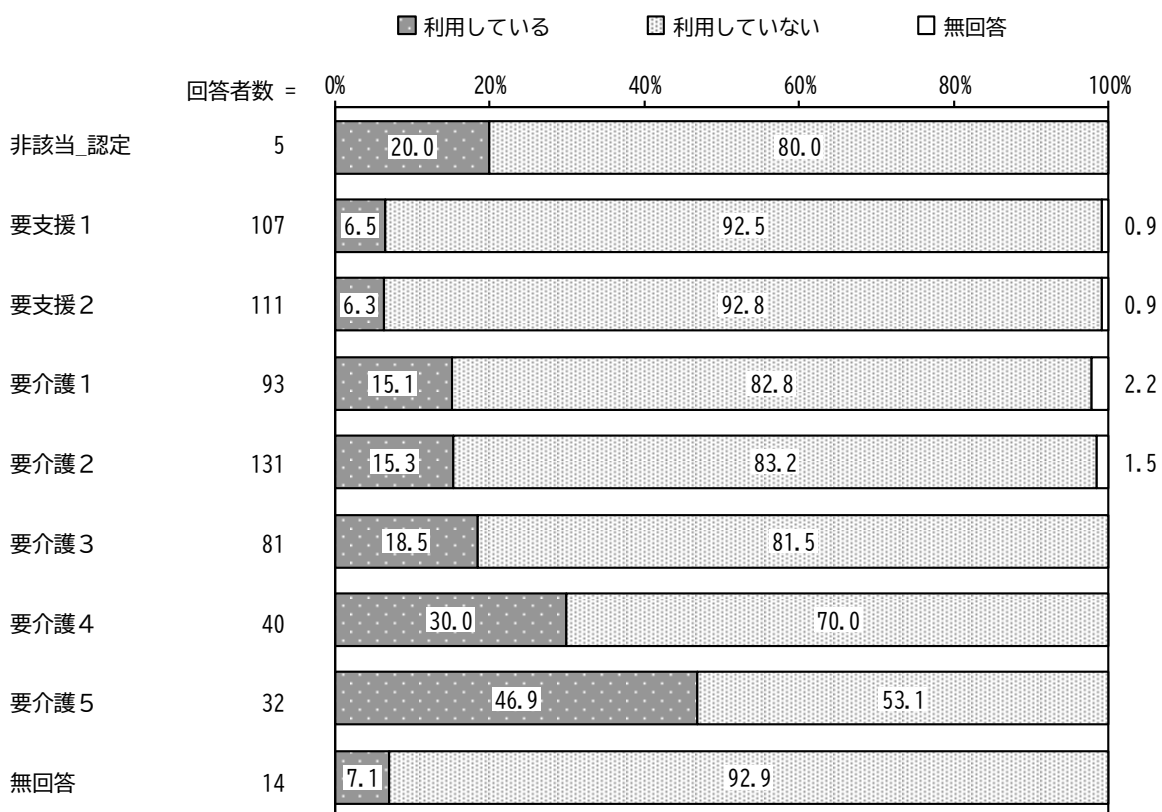
問 12 ご本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか（1つを選択）

「利用している」の割合が15.2%、「利用していない」の割合が83.9%となっています。
令和4年度調査と比較すると、「利用している」の割合が増加しています。



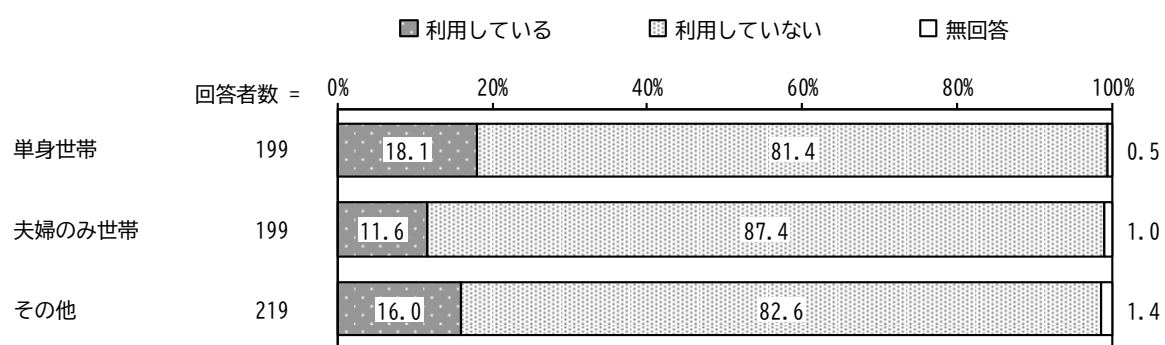
【要介護度別】

要介護度が上がるほど「利用している」の割合が高い傾向にあります。



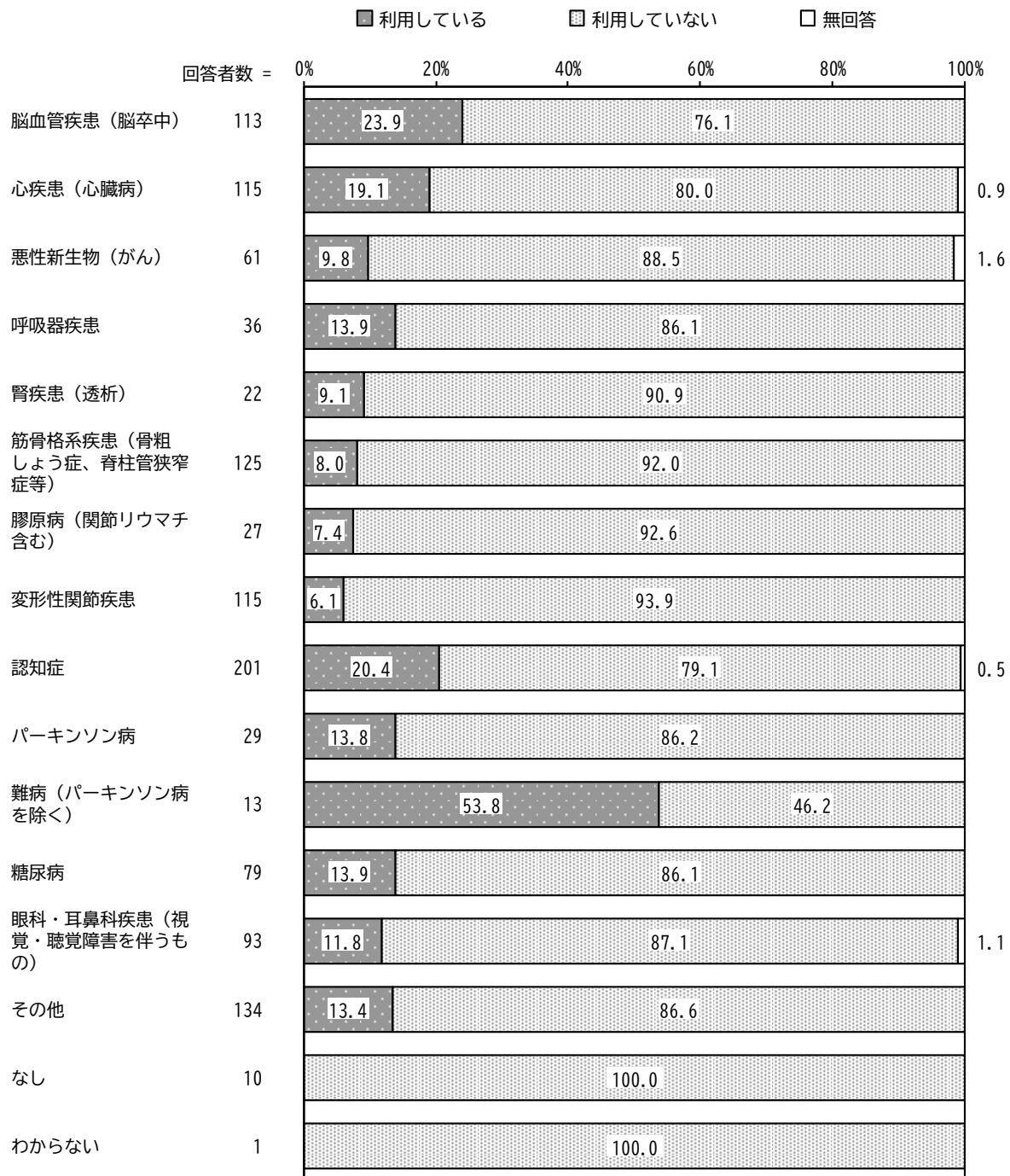
【世帯類型別】

単身世帯で「利用している」の割合が高くなっています。



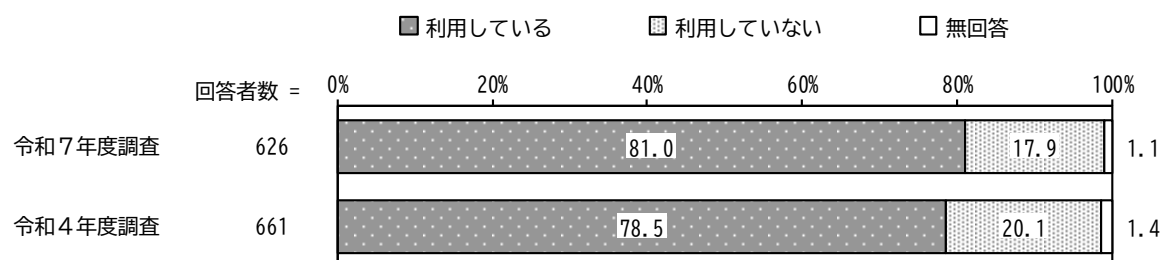
【現在抱えている傷病別】

難病（パーキンソン病を除く）で「利用している」の割合が高くなっています。



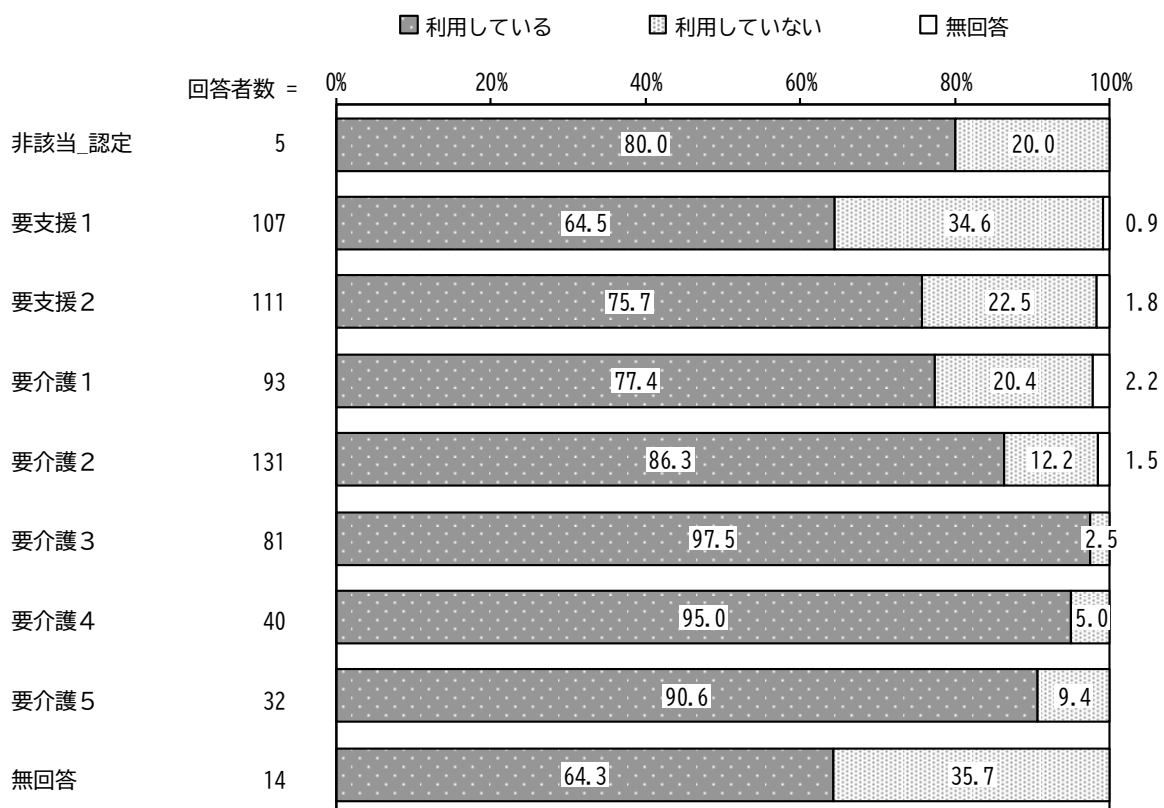
問13 現在、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用していますか
（1つを選択）

「利用している」の割合が81.0%、「利用していない」の割合が17.9%となっています。
令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



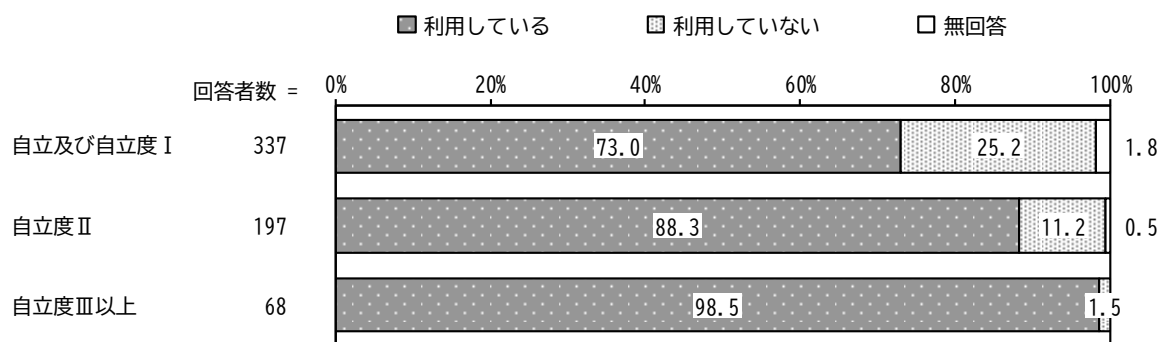
【要介護度別】

要支援1から要介護3まで要介護度が上がるほど「利用している」の割合が高くなっています。



【認知症高齢者の日常生活自立度別】

自立度Ⅲに近づくほど「利用している」の割合が高くなっています。

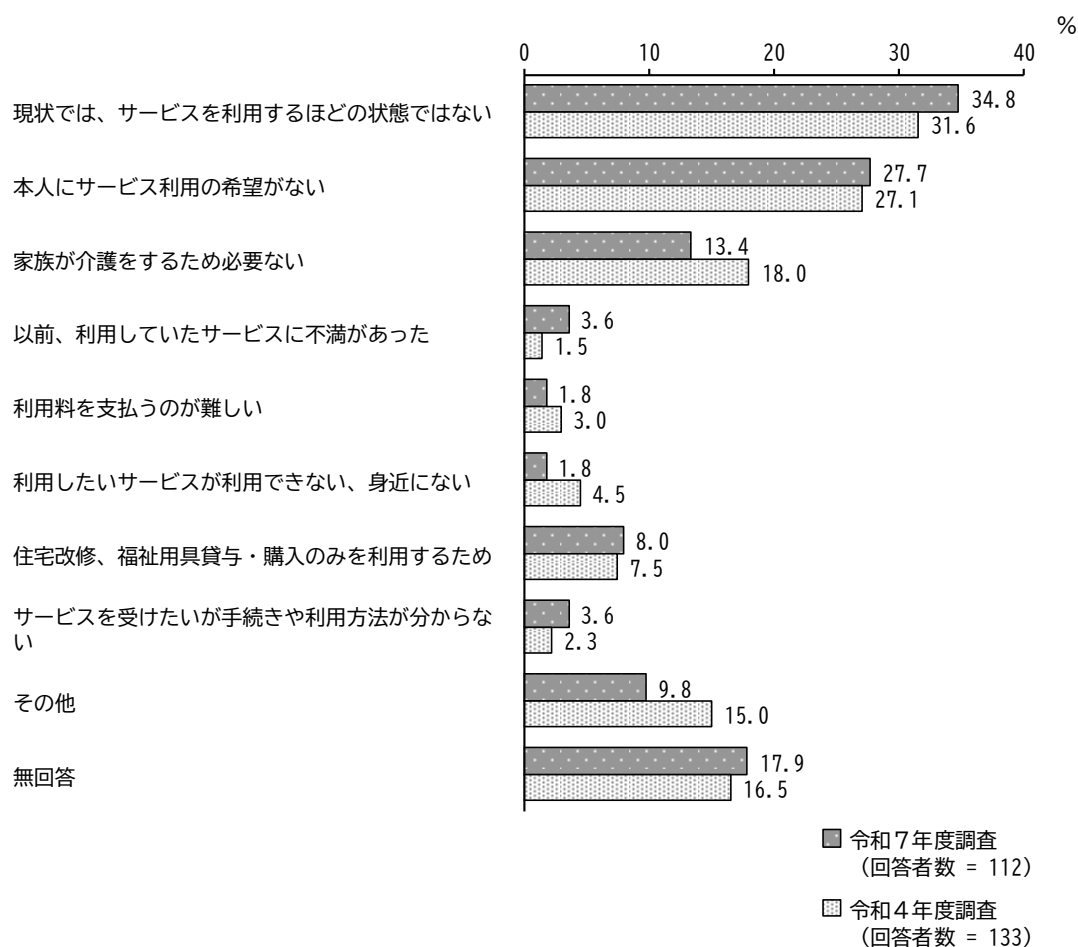


問 13 で「利用していない」を回答した人のみ

問 14 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（複数選択可）

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が 34.8%と最も高く、次いで「本人にサービス利用の希望がない」の割合が 27.7%、「家族が介護をするため必要ない」の割合が 13.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【要介護度別】

要介護２から要支援２まで要介護度が下がるほど「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」の割合が高く、要支援１から要介護１まで要介護度が上がるほど「家族が介護をするため必要ない」の割合が高くなっています。

単位：％

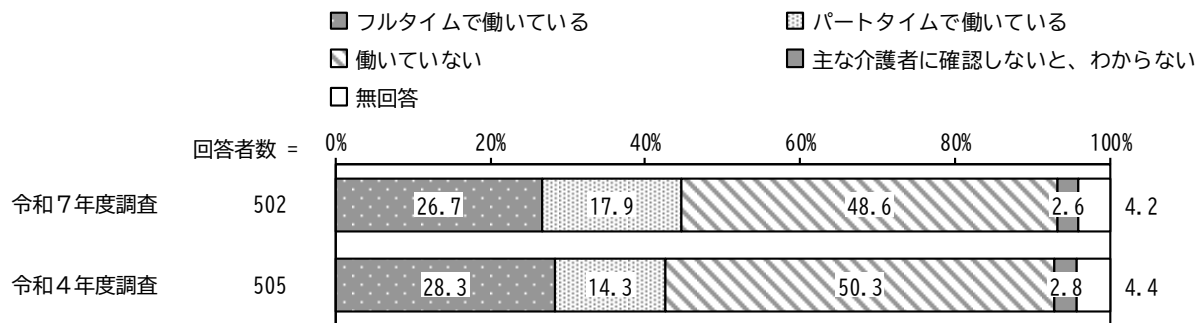
区分	回答者数（件）	現状では、サービスを利用するほどの状態ではない	本人にサービス利用の希望がない	家族が介護をするため必要ない	以前、利用していたサービスに不満があった	利用料を支払うのが難しい	利用したいサービスが利用できない、身近にない	住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため	サービスを受けた方法が分からない	その他	無回答
全 体	112	34.8	27.7	13.4	3.6	1.8	1.8	8.0	3.6	9.8	17.9
非該当_認定	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
要支援１	37	40.5	27.0	2.7	0.0	0.0	2.7	5.4	8.1	13.5	13.5
要支援２	25	48.0	32.0	8.0	0.0	0.0	0.0	4.0	0.0	8.0	16.0
要介護１	19	26.3	31.6	26.3	15.8	0.0	0.0	0.0	0.0	10.5	31.6
要介護２	16	25.0	31.3	18.8	0.0	0.0	0.0	18.8	6.3	6.3	18.8
要介護３	2	0.0	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
要介護４	2	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
要介護５	3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0
無回答	5	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0

B票 主な介護者様、もしくはご本人様にご回答・ご記入頂く項目

問1 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つを選択）

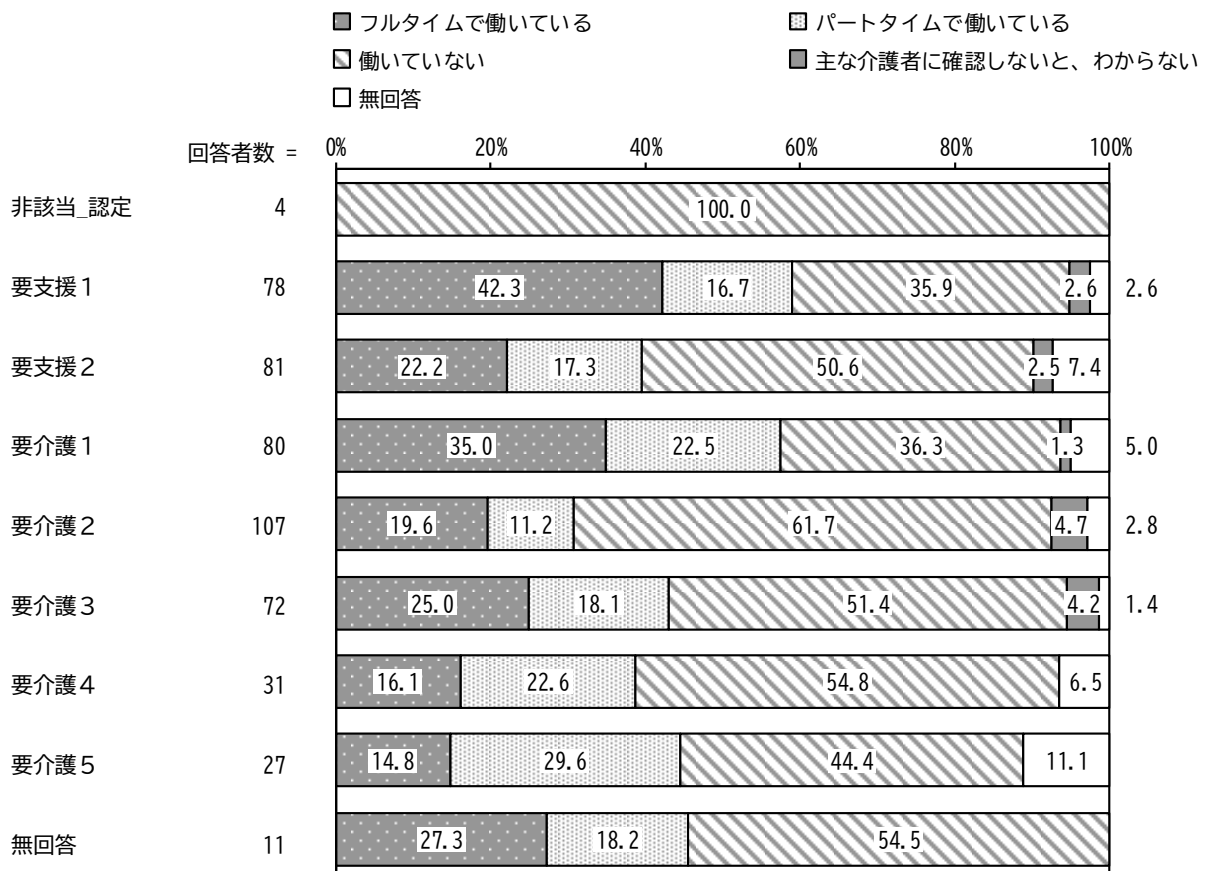
「フルタイムで働いている」の割合が26.7%、「パートタイムで働いている」の割合が17.9%、「働いていない」の割合が48.6%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【要介護度別】

要支援1、要介護1で「働いている」の割合が高い傾向にあります。また、要介護5で「パートタイムで働いている」、要介護2で「働いていない」の割合が高くなっています。

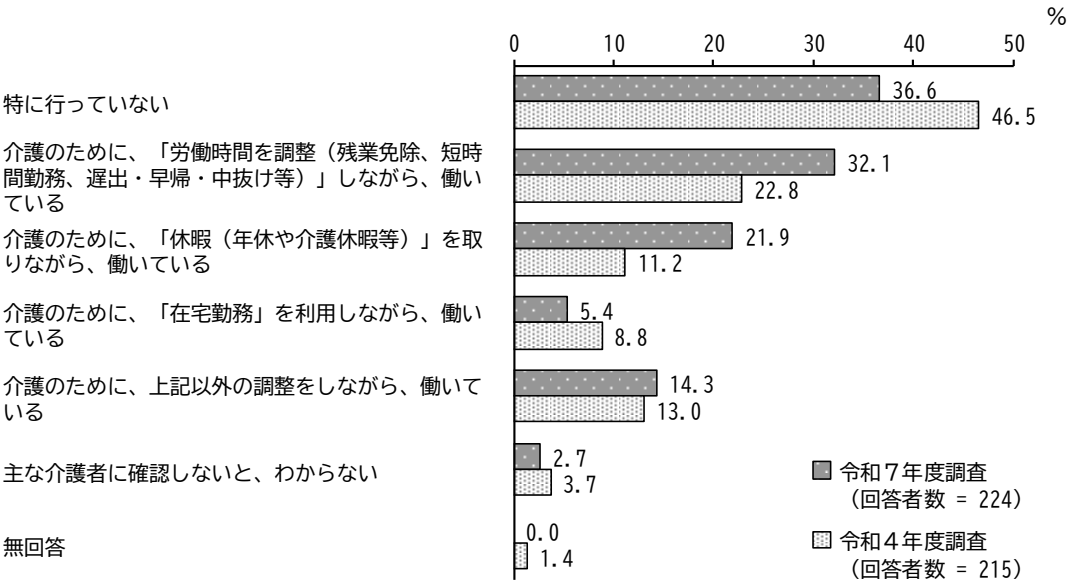


問1で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した人のみ

問2 主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（複数選択可）

「特に行っていない」の割合が36.6%と最も高く、次いで「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」の割合が32.1%、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」の割合が21.9%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」の割合が増加しています。一方、「特に行っていない」の割合が減少しています。



【要介護度別】

要介護度が下がるほど「特に行っていない」の割合が高い傾向にあり、要介護度が上がるほど「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」の割合が高くなっています。

単位：％

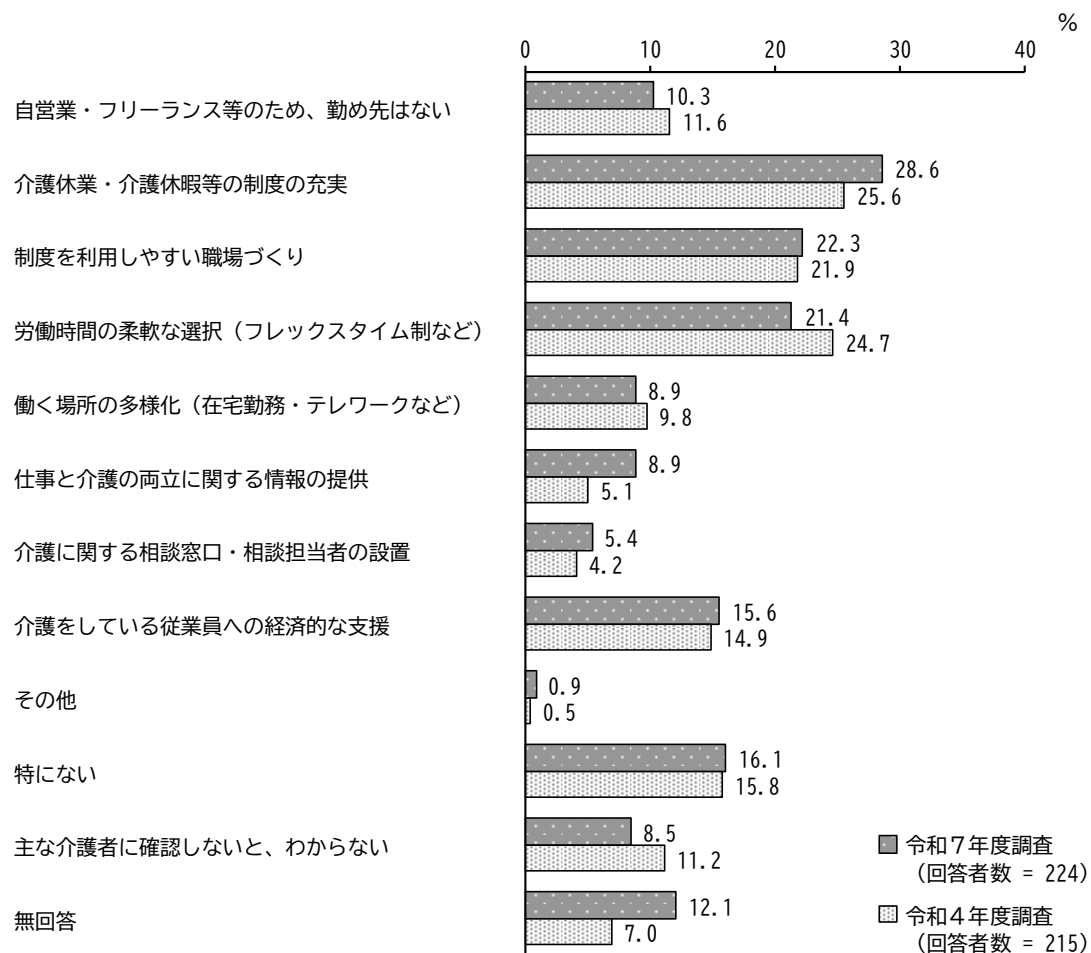
区分	回答者数（件）	特に行っていない	介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている	介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている	介護のために、「在宅勤務」を利用しながら、働いている	介護のために、上記以外の調整をしながら、働いている	主な介護者に確認しないと、わからない	無回答
全 体	224	36.6	32.1	21.9	5.4	14.3	2.7	0.0
非該当 認定	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
要支援1	46	47.8	10.9	23.9	2.2	13.0	4.3	0.0
要支援2	32	46.9	15.6	15.6	3.1	15.6	3.1	0.0
要介護1	46	37.0	34.8	19.6	4.3	13.0	4.3	0.0
要介護2	33	36.4	39.4	18.2	6.1	12.1	3.0	0.0
要介護3	31	25.8	41.9	29.0	16.1	19.4	0.0	0.0
要介護4	12	16.7	58.3	25.0	0.0	16.7	0.0	0.0
要介護5	12	16.7	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0
無回答	5	40.0	20.0	20.0	0.0	20.0	0.0	0.0

問1で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した人のみ

問3 主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで選択可）

「介護休業・介護休暇等の制度の充実」の割合が28.6%と最も高く、次いで「制度を利用しやすい職場づくり」の割合が22.3%、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」の割合が21.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

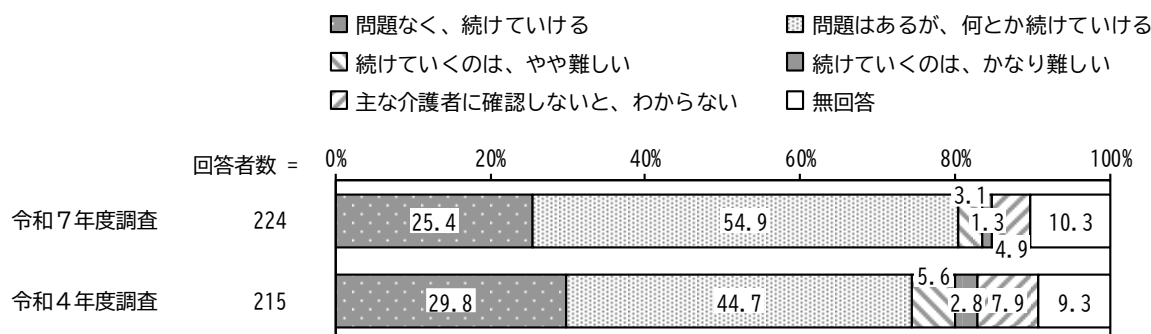


問1で「フルタイムで働いている」「パートタイムで働いている」と回答した人のみ

問4 主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つを選択）

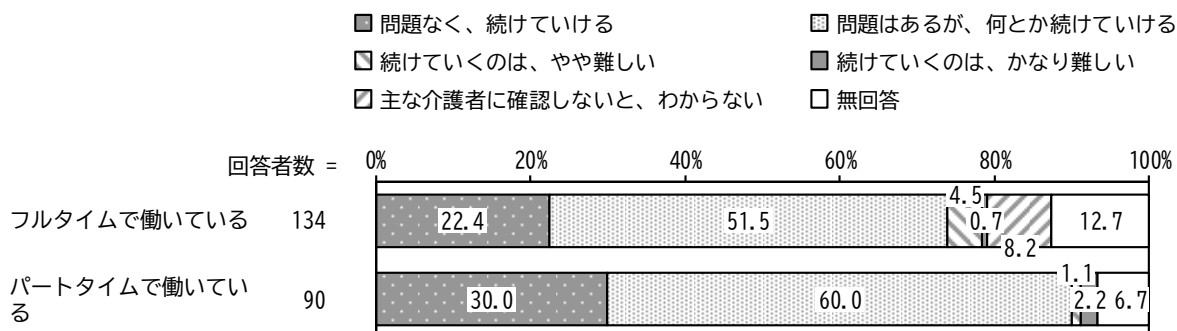
「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が 54.9%と最も高く、次いで「問題なく、続けていける」の割合が 25.4%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が増加しています。



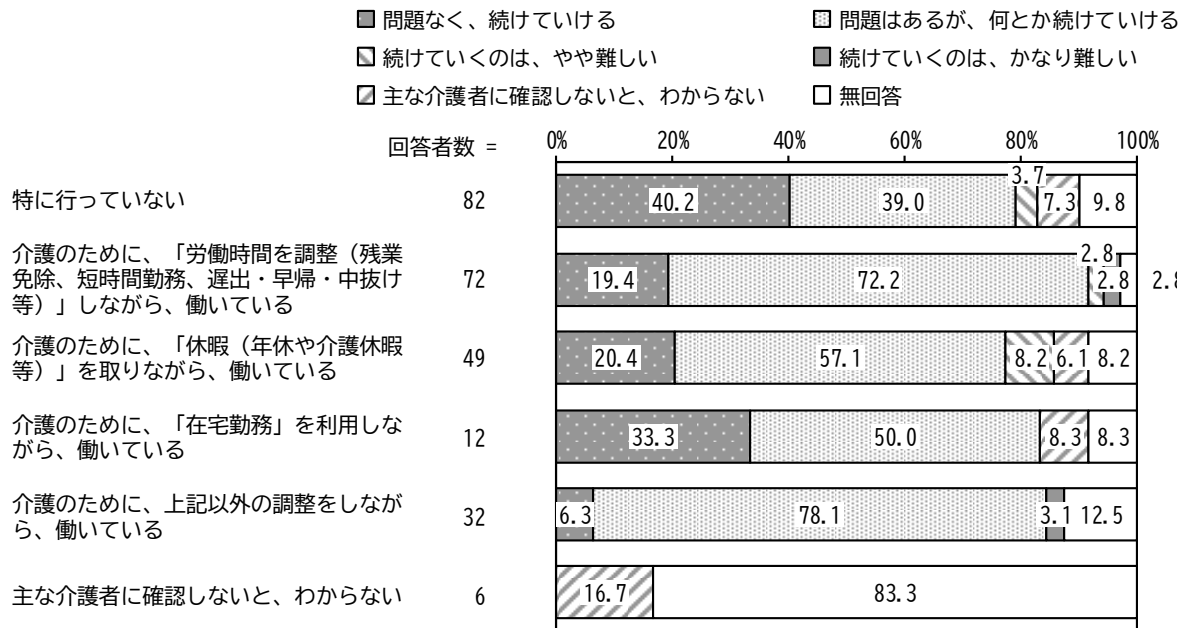
【介護者の勤務形態別】

パートタイムで働いているで「問題なく、続けていける」「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が高くなっています。



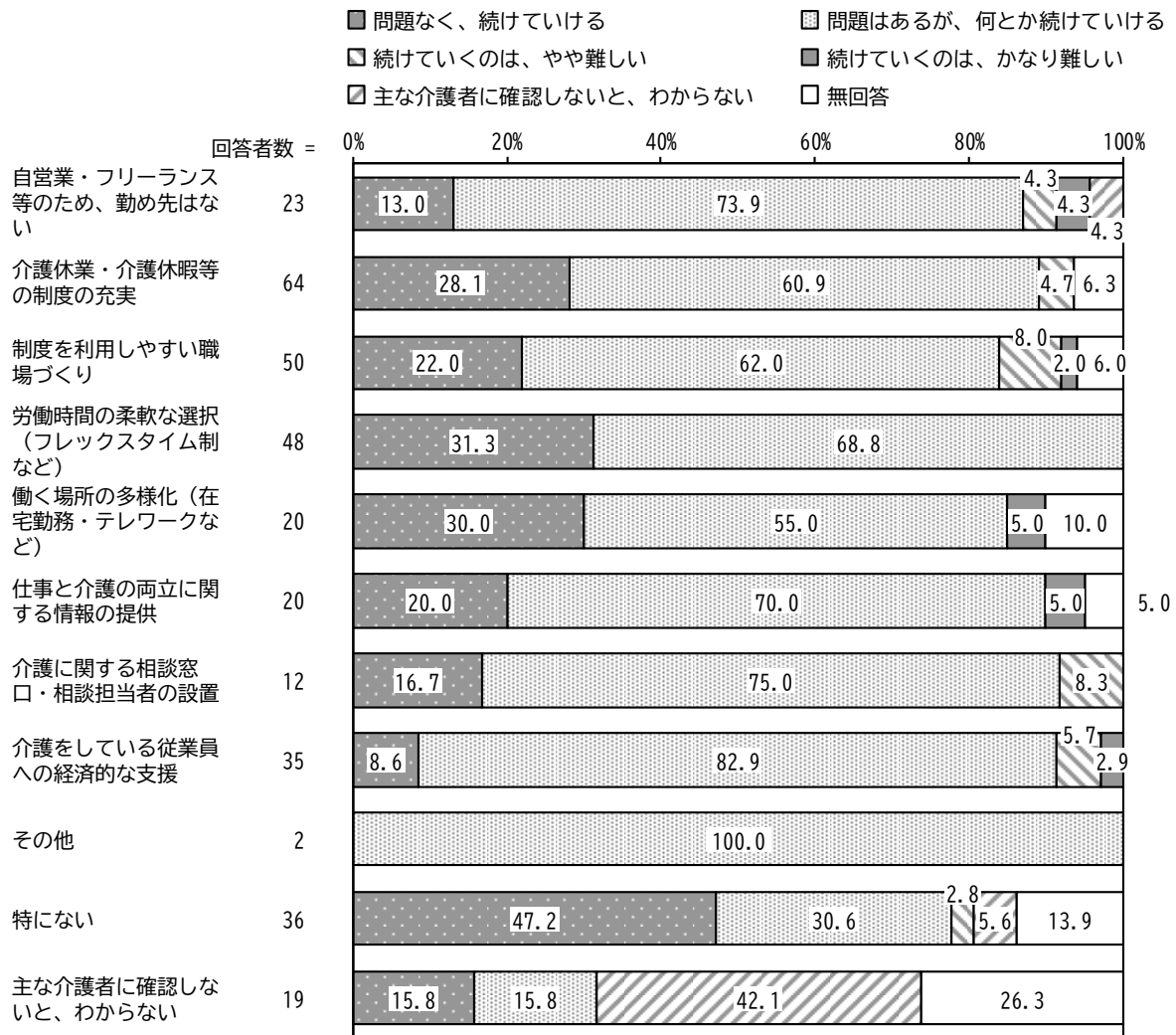
【介護者の勤務調整別】

特に行っていないで「問題なく、続けていける」、介護のために、上記以外の調整をしながら、働いているで「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が高くなっています。



【仕事と介護の両立に効果があると思う支援別】

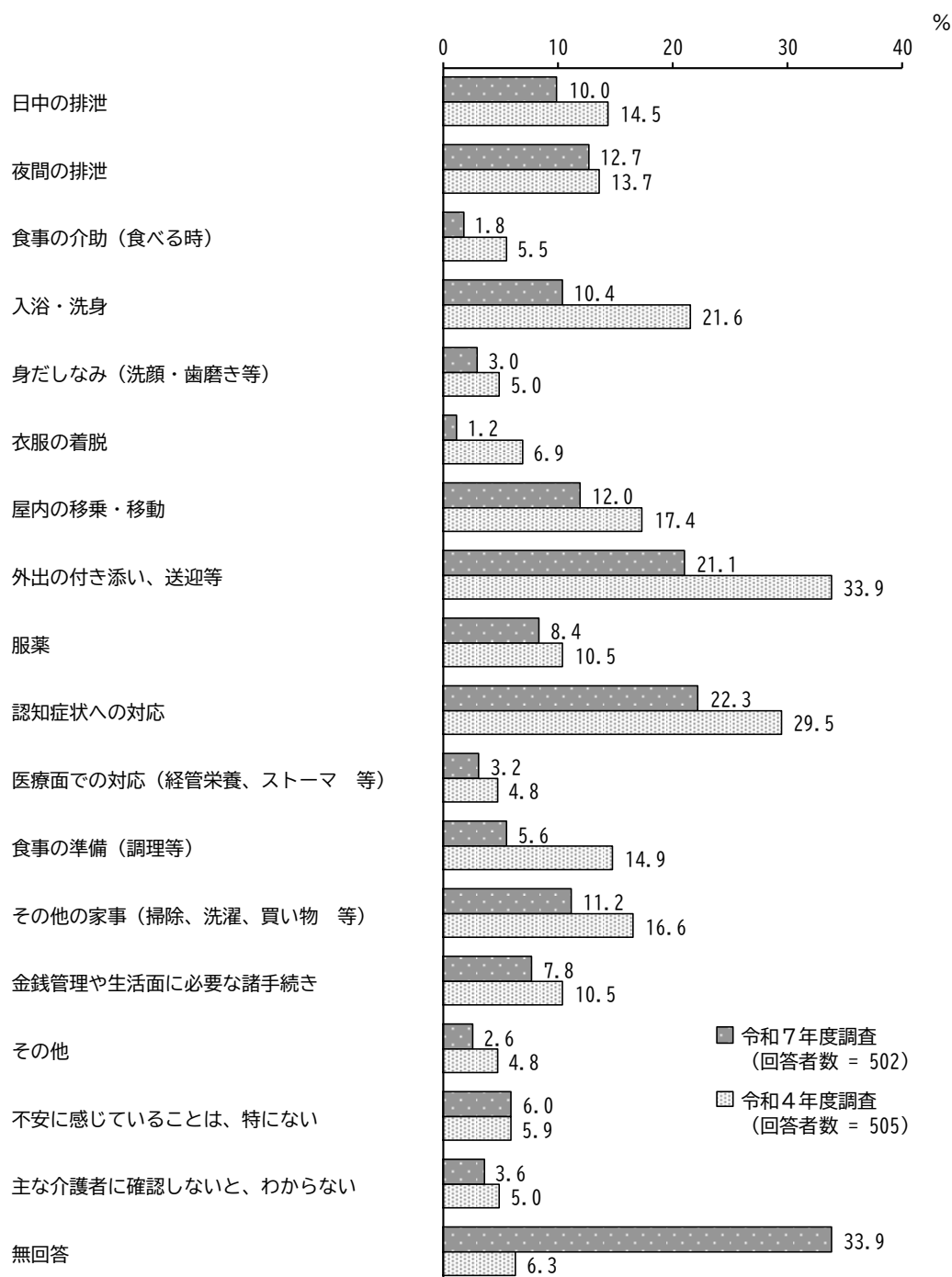
介護をしている従業員への経済的な支援で「問題はあるが、何とか続けていける」の割合が高く、「問題なく、続けていける」の割合が低くなっています。



問5 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで選択可）

「認知症状への対応」の割合が22.3%と最も高く、次いで「外出の付き添い、送迎等」の割合が21.1%、「夜間の排泄」の割合が12.7%となっています。

令和4年度調査と比較すると、「入浴・洗身」「衣服の着脱」「屋内の移乗・移動」「外出の付き添い、送迎等」「認知症状への対応」「食事の準備（調理等）」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」の割合が減少しています。



【要介護度別】

要支援１から要介護５まで要介護度が上がるほど「夜間の排泄」の割合が高い傾向にあります。また、要介護４で「入浴・洗身」、要介護１で「認知症状への対応」、要支援２で「その他の家事（掃除、洗濯、買い物 等）」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	回答者数 (件)	日中の排泄	夜間の排泄	食事の介助 (食べる時)	入浴・洗身	身だしなみ (洗顔・歯磨き等)	衣服の着脱	屋内の移乗・移動	外出の付き添い、送迎等	服薬
全 体	502	10.0	12.7	1.8	10.4	3.0	1.2	12.0	21.1	8.4
非該当_認定	4	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	0.0
要支援１	78	6.4	6.4	1.3	9.0	1.3	1.3	5.1	25.6	14.1
要支援２	81	4.9	7.4	1.2	11.1	1.2	1.2	14.8	28.4	4.9
要介護１	80	8.8	8.8	2.5	8.8	6.3	1.3	7.5	16.3	11.3
要介護２	107	10.3	15.9	0.9	9.3	2.8	0.0	15.9	22.4	10.3
要介護３	72	16.7	15.3	0.0	9.7	2.8	4.2	18.1	13.9	5.6
要介護４	31	6.5	22.6	3.2	22.6	6.5	0.0	6.5	12.9	3.2
要介護５	27	14.8	25.9	7.4	14.8	3.7	0.0	11.1	25.9	3.7
無回答	11	9.1	0.0	9.1	9.1	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0

区分	認知症状への対応	医療面での対応 (経管栄養、 ストーマ等)	食事の準備 (調理等)	その他の家事 (掃除、洗濯、 買い物等)	金銭管理や生活面に必要な 諸手続き	その他	不安に感じていることは、特 にない	主な介護者に確認しないと、 わからない	無回答
全 体	22.3	3.2	5.6	11.2	7.8	2.6	6.0	3.6	33.9
非該当_認定	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	25.0
要支援１	16.7	1.3	7.7	17.9	7.7	0.0	11.5	14.1	23.1
要支援２	12.3	2.5	8.6	23.5	6.2	2.5	3.7	4.9	32.1
要介護１	37.5	5.0	5.0	7.5	8.8	3.8	8.8	2.5	30.0
要介護２	24.3	0.9	5.6	5.6	8.4	1.9	4.7	0.9	37.4
要介護３	23.6	2.8	1.4	9.7	5.6	2.8	4.2	0.0	40.3
要介護４	12.9	6.5	3.2	6.5	3.2	6.5	0.0	0.0	48.4
要介護５	18.5	11.1	7.4	7.4	11.1	7.4	11.1	0.0	22.2
無回答	18.2	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	0.0	0.0	63.6